

柔道競技会




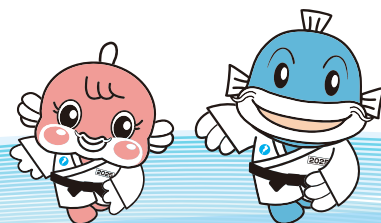
湖国の感動 未来へつなぐ

わたSHIGA輝く国スポ

会 期 令和7年10月5日(日)～7日(火)

会 場 湖北THGツインアリーナ

主 催：  公益財団法人日本スポーツ協会
文部科学省／滋賀県
公益財団法人全日本柔道連盟／長浜市



国民スポーツ大会



国民スポーツ大会(国スポ)は、広く国民の間にスポーツを普及し国民の体力向上を図るとともに、地方スポーツの振興と地方文化の発展に寄与することを目的として、毎年開催される国内最大の総合スポーツ大会です。

都道府県対抗で行われる正式競技・特別競技・公開競技のほか、年齢・性別・障害のあるなしを問わず、誰もが参加することができるデモンストラーションスポーツが実施されます。

第79回国民スポーツ大会

大会愛称

わたSHIGA輝く国スポ

選手、ボランティアをはじめ、滋賀県で開催するこの大会に関わるすべての人が、様々な場面で主役として光り輝き、夢や感動、連帯感を共有できる大会を目指します。

大会スローガン

湖国の感動 未来へつなぐ

「琵琶湖」を擁する湖国滋賀で生まれた感動が、この大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれるようにとの願いが込められています。

大会マスコットキャラクター

琵琶湖に生息する固有種「ビワコオオナマズ」をモチーフにしたキャラクターです。



■ キャッフィー

どんくさいわりにチャレンジ精神が旺盛で何事にも一生懸命。子ども好きで人を楽しませることが大好きです。



■ チャッフィー

「キャッフィー」の幼なじみで、昔から仲の良い友達です。泳ぐことは得意ですが、陸のスポーツは少し苦手で「キャッフィー」に教えてもらっています。

「キャッフィー」と「チャッフィー」を合わせて「キャッチ」。人の心をキャッチする、という意味が込められています。

目 次

あいさつ

大会会長	遠 藤 利 明	2
文部科学大臣	あ べ 俊 子	3
公益財団法人 全日本柔道連盟会長	中 村 真 一	4

歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長 滋賀県知事	三 日 月 大 造	5
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会会長 長浜市長	浅 見 宣 義	6
滋賀県柔道連盟会長	河 本 英 典	7

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程	8
国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程	9
大会役員	10
競技会役員	14
競技役員	16
競技補助員、競技会係員、ボランティア	18
柔道競技実施要項	19
競技日程	25
組合せ表	27
表彰式次第	30
「投の形」「柔の形」	31
IJF 技名称一覧	33
都道府県別参加数一覧	34
選手・監督名簿(女 子)	35
(成年男子)	41
(少年男子)	44
柔道競技成績採点方法	47
男女総合(天皇杯得点)成績一覧表	48
女子総合(皇后杯得点)成績一覧表	49
過去成績一覧表	50
会場図	73
広告・お知らせ	75



あいさつ

公益財団法人日本スポーツ協会

会 長 遠 藤 利 明

約 400 万年の歴史を持つ日本最大で最古の湖である琵琶湖を中心に雄大な風景が広がり、古くから日本の文化や経済の先進地として栄えたここ滋賀県において、第 79 回国民スポーツ大会が開催されますことは、誠に喜ばしい限りです。

大会愛称である「わた SHIGA 輝く国スポ」のとおり、大会に関わる全ての方々が主役となり、光り輝くことができる大会となることを願っております。

スポーツは、目標に向かっての努力と達成感、そして観戦する人をワクワクさせ、楽しく、心を動かすものであるからこそ、人々を、社会を元気にする力を持ちます。

本年 6 月、14 年ぶりに改正されたスポーツ基本法では、スポーツを「する」「みる」「ささえる」に加え、「集まる」「つながる」として明示されています。

厳しい予選を勝ち抜き、郷土の代表として集まったアスリートの皆様には、フェアプレーを通じて友情を深め、つながり、スポーツが楽しいものであることを体現いただき、開催地の皆様とも交流を深め、全国にスポーツの力と滋賀県の魅力を発信する伝道者になっていただければ幸いです。

さて、昭和 21(1946)年にスタートした「国民体育大会」は、昨年から「国民スポーツ大会」へ名称を変えて新たなスタートを切るなど、大きな変革期にあります。

日本スポーツ協会では、本年 3 月、「今後の国民スポーツ大会の在り方を考える有識者会議」から示された「提言」に基づき、国民の皆様がこれまで以上にワクワクし持続可能な魅力ある大会となるよう、様々な改革に取り組んでいくこととしています。

結びに、本大会の開催にあたり、長年諸準備にご尽力いただきました、地元滋賀県をはじめ関係の皆様方のご支援、ご協力に対し心から深く感謝申し上げます。



あいさつ

文 部 科 学 大 臣

あ べ 俊 子

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、ここ滋賀県において第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」が盛大に開催されますことを、誠に喜ばしく存じます。

滋賀県は、日本最大の湖である「琵琶湖」、四季折々の表情を見せる「伊吹山」等、美しく彩りある豊かな自然の魅力にあふれ、世界文化遺産である「比叡山延暦寺」や国宝「彦根城」等、歴史と文化が息づく県です。

昭和56年のびわこ国体以来44年ぶりの滋賀県での開催となり、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに、県全域を舞台に熱戦が繰り広げられます。

また、本大会は、様々な場面で環境に配慮した取組を行い、スポーツの力を活用し、持続可能な社会づくりに貢献していくすばらしい大会となっています。「わた SHIGA 輝く国スポ」が、国民に夢と感動、連帯感を共有できる大会、また、開催地である滋賀県の活性化に資する大会となりますことを心から願っております。

郷土の代表として参加される選手の皆さんが、これまで積み重ねてこられた練習の成果を思う存分発揮され、我が国の国際競技力の向上が図られるとともに、この機会に全国の仲間や滋賀県民の皆さんとの交流の輪を広げられ、思い出に残る大会となりますことを期待しております。

昨年度は、パリオリンピック・パラリンピック競技大会が、今年度は東京2025世界陸上競技選手権大会、第25回夏季デフリンピック競技大会東京2025、ミラノ・コルティナ2026冬季オリンピック・パラリンピック競技大会が開催され、国民のスポーツへの関心はますます高まっているところです。

文部科学省としましても、アスリートや子供たちの活動の機会を確保し、スポーツの持つ力やすばらしさが社会の活力につながるよう関係の皆様と一丸となって取組を進めてまいります。

結びに、「わた SHIGA 輝く国スポ」の開催に当たり御尽力いただいた地元滋賀県、会場となる各市町をはじめとする関係の皆様の御支援、御協力に対し、心から敬意と感謝の意を表しまして、御挨拶いたします。

令和7年7月31日

ご挨拶



公益財団法人全日本柔道連盟

会長 中村 真一

第79回国民スポーツ大会柔道競技会が、「湖国の感動 未来へつなぐ」のスローガンのもと、湖北THGツインアリーナにおいて開催されることを誠に喜ばしく思います。

本競技会の開催は、全国各地における柔道の普及とともに世代、性別を問わず競技力が向上することを目的としております。本連盟といたしましても柔道の普及および競技力向上に寄与する施策の推進を行ってまいります。

今年の6月に開催されたブタペスト世界選手権大会では、日本柔道が個人戦で金メダル6個、銀メダル4個、銅メダル4個を獲得しました。本国スポに出場する選手の皆さんには、世界の舞台を目指し、鍛錬を重ねていただきたいと思います。

さて、本連盟では、現代社会における柔道の役割と価値を再定義すべく、長期育成指針を策定しました。「みんなの柔道」というスローガンのもと、多様性を認め合い、性別、年齢の違いや障がいの有無にかかわらず、全ての人々が個人の成長を感じ、助け合う。このような自他共栄の精神が広がっていくよう、活動を続けてまいります。柔道競技者の皆さんは柔道の「競技性」に加え、「人生の道」としての価値に焦点をあて、個人の成長、社会への貢献を目指して下さい。道府県の代表選手としての自覚を持ち、一本を取る柔道を目指して、正々堂々と戦っていただきたいと思います。

最後に、本競技会の開催に多大なるご尽力いただいた滋賀県、長浜市、そして滋賀県柔道連盟をはじめとする関係の皆様に対し、厚く御礼申し上げます。



歓迎のことば

わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会会長

滋賀県知事 三 日 月 大 造

天皇皇后両陛下の御臨席を仰ぎ、全国から選手・役員の皆様をはじめ多くの方々をお迎えし、ここ滋賀県において「わた SHIGA 輝く国スポ」を開催できますことは、この上ない喜びであり、県民を代表して心から歓迎申し上げます。

また、本大会の開催にあたり多大な御支援と御協力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申し上げます。

本大会は、「湖国の感動 未来へつなぐ」をスローガンに掲げ、年齢、性別、障害のあるなしを問わず、すべての人が様々な場面で主役として光り輝くとともに、大会を通じて湖国滋賀で生まれた夢や感動、連帯感が、大会に関わるすべての人の心に刻まれ、明日への活力、未来への希望として将来にわたって引き継がれることを目指しています。

大会における共生社会の実現に向けた取組や環境配慮の実践、さらには心のこもったおもてなしなど、長年培ってきた滋賀ならではの視点により、みんなが輝く大会にしたいと考えております。

本県は、我が国最大の湖である琵琶湖をはじめとする豊かな自然環境や、古くから交通の要衝として栄えてきた歴史を有するとともに、先人が人と人、人と自然のつながりの中で育んできた文化が今も脈々と息づいています。是非、滋賀のリズムに触れていただき、心のリズムを整え、本県での滞在を楽しんでください。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、地域をこえた交流に触れ、本大会を思い出に残る素晴らしい大会にさせていただきたいと存じます。

結びに、本大会に関わる皆様の御健勝と御多幸を心から祈念申し上げ、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ

長浜市実行委員会会長

長浜市長 **浅見 宣義**

第79回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」柔道競技会が、全国各地から選手・監督をはじめ、多くの皆様をお迎えし、長浜市で盛大に開催できますことは誠に光栄であり、市民を代表して心から歓迎いたします。

滋賀県での開催は、昭和56年の「びわこ国体」以来44年ぶり2度目の開催であり、長浜市では、柔道競技をはじめとする国スポ正式競技5競技、公開競技1競技、デモンストレーションスポーツ1競技、障スポ正式競技1競技を開催いたします。本大会の開催に際し、大会期間中、本市に訪れるすべての方々を心のこもったおもてなしでお迎えできますよう、市民一丸となって準備を進めてまいりました。

出場される選手の皆様におかれましては、郷土の代表として、日ごろの練習の成果を遺憾なく発揮され、素晴らしい成績を収められますとともに、参加選手や地域の方々との交流、親睦の輪を広げていただき、本大会が皆様にとって思い出に残る大会となりますことをお祈り申し上げます。

さて、本市は豊臣秀吉公の出世の地として縁が深く、織田信長公のもとで戦った「姉川合戦場」や「小谷城跡」、初の城主となった「長浜城」、天下人を決定付けた「賤ヶ岳古戦場」などがあり、戦って日本一を決めるに相応しい歴史ある地域です。また、400年以上続く伝統行事「長浜曳山祭」、雄大なびわ湖に浮かぶ神の島「竹生島」、現存する最古の駅舎「旧長浜駅舎」など、時代を超えて多くの文化遺産を持つ県内有数の観光都市でもあります。長浜駅直近の観光エリア「黒壁スクエア」は、城下町の面影があるレトロな街並み散策を楽しめる人気のスポットです。皆様には、時間の許す限り長浜市の魅力も存分に感じていただき、再び本市にお越しいただければ幸いです。

結びに、本大会の開催にご尽力を賜りました関係者の皆様に心から感謝を申しあげますとともに、本大会のご成功と選手の皆様のご健闘・ご活躍を祈念いたしまして、歓迎のことばといたします。

歓迎のことば



滋賀県柔道連盟

会 長 河 本 英 典

このたび、「第 79 回国民スポーツ大会 柔道競技会」をここ滋賀県で開催できますことは、私ども滋賀県柔道連盟にとりましても誠に光栄であり、全国よりお越しいただいた選手・役員の皆様を心より歓迎申し上げます。

本大会は、「わた SHIGA 輝く国スポ」の大会スローガンのもと、多様な個性と力が集い、互いを尊重し合いながら高みを目指す舞台であります。私たちは、「精力善用」「自他共栄」の柔道の精神を礎に、全国から集う皆様を万全の態勢でお迎えすべく、準備を進めてまいりました。

この琵琶湖のほとり、自然豊かで歴史薫る滋賀の地において、選手の皆様がこれまでの努力の成果を存分に発揮されることを期待するとともに、本大会が柔道のさらなる魅力と可能性を広く伝える契機となることを確信しております。

最後に、本大会の開催にあたりご尽力いただきました関係各位に深く感謝申し上げますとともに、「第 79 回国民スポーツ大会 柔道競技会」が、皆様の心に深く残る感動の大会となりますよう祈念し、歓迎のことばといたします。



天皇杯

皇后杯

国民スポーツ大会天皇杯・皇后杯授与規程

第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、天皇杯は、男女総合成績第1位の都道府県、皇后杯は、女子総合成績第1位の都道府県に授与する。

2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。

第2条 天皇杯及び皇后杯は、総合閉会式に授与し、次回の総合開会式において返還する。

第3条 天皇杯又は皇后杯を授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。

- (1) 信託会社又は確実な金庫に保管する。
- (2) 破損、紛失等の場合は、当該都道府県の責任とする。
- (3) 公益財団法人日本スポーツ協会が優勝都道府県名刻印のため又はその他の必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。

第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。

附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定

昭和45年1月22日一部改定

昭和48年7月10日一部改定

昭和54年5月9日一部改定

平成17年6月16日一部改定

平成22年3月17日一部改定

本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日（平成23年4月1日）から施行する。

平成30年4月1日一部改定

令和6年1月1日一部改定



大会会長トロフィー

国民スポーツ大会会長トロフィー授与規程

- 第1条 国民スポーツ大会開催基準要項第11項に基づき、国民スポーツ大会会長トロフィー(以下「大会会長トロフィー」という。)は、正式競技別男女総合成績第1位の都道府県に授与する。
- 2 第1位が2都道府県以上の場合は、当該都道府県で共有する。
- 第2条 大会会長トロフィーは、競技会表彰式に授与し、次回競技会において返還する。
- 第3条 大会会長トロフィーを授与された都道府県は、次の各項の義務を有する。
- (1) 責任をもって保管する。
 - (2) 破損、紛失等の場合は当該都道府県の責任とする。
 - (3) 優勝の刻印を次回大会までに行なうものとする。ただし、第1条第2項の場合は、当該都道府県で協議して決めるものとする。
 - (4) 公益財団法人日本スポーツ協会が必要により一時返還を求めた場合は、これに応じなければならない。
- 第4条 本規程の改廃は、国民スポーツ大会委員会の決議を経て行う。
- 附 則 本規程は、昭和41年4月1日制定
昭和45年1月22日一部改定
昭和48年7月10日一部改定
昭和54年5月9日一部改定
平成17年6月16日一部改定
本規程は、公益財団法人日本体育協会の設立の登記の日(平成23年4月1日)から施行する。
平成30年4月1日一部改定
令和6年1月1日一部改定

大会役員

2025年7月31日現在
 (順不同・敬称略)

名誉会長	あべ 俊子			
会長	遠藤 利明			
副会長	益子 直美	田中 不二夫	三宮 恵利子	森岡 裕策
	室伏 広治	三日月 大造	河本 英典	
顧問	伊藤 雅俊	森 喜朗	橋本 聖子	安西 孝之
	岡崎 助一	越川 均	坂元 要	勝田 隆
	室伏 由佳	村松 さやか	湯川 和之	植田 実
	櫻井 由香	鹿島 丈博	吉岡 成子	石井 砂織
	笠師 久美子	飯塚 悟	久保 正美	浦 美奈子
	木平 芳定	中嶋 実	小寺 洋	桐木 陽子
	旗生 康之	池田 めぐみ	工藤 保子	久保 直生
	藤田 裕司	藤原 誠	室城 信之	金子 日出澄
	貝瀬 智洋	森 晃	土橋 登志久	石丸 元国
	多氣 洋平	井崎 洋志	鬼頭 有紀子	長谷川 洋子
	吉田 長寿	齋木 尚子	多賀 恒雄	安藤 淳
	上治 丈太郎	湧永 寛仁	上原 絵美	佐藤 健司
	馬場 美香	山口 宏	南 和文	宮永 美寿津
	千田 健一	中里 壮也	岡本 友章	大野 淳
	加藤 出	田村 恒彦	蒔田 実	山崎 勝洋
	浅見 敬子	山口 徹正	田中 伸周	村田 利衛
	建部 彰弘	市野 保己	丸石 博	中村 ゆり子
	齋藤 良太郎	谷田部 和彦	木村 博美	井上 弘
	今川 啓一	近藤 重和	池谷 正成	大澤 明美
	古城 資久	小野 賢二	園山 和夫	中山 俊行
	田中 徹	知念 かおる	出口 弘之	田邊 哲人
	城門 政文	前川 恵	上杉 晃央	布村 幸彦
	茂野 直久	生島 典明	大沢 陽子	谷藤 節雄
	熊谷 幸一	千葉 玲佳	奥山 雅信	酒井 祐一
	藤田 知巳	北條 俊明	田子 昌之	新井 彰
	山崎 成夫	塩見 清仁	田名部 高雄	井出 仁
	今西 博一	中村 宏平	松本 智広	森山 喜博
	南部 則雄	福永 秀樹	高橋 繁浩	山本 健次
	増田 和伯	猪飼 敏之	山本 誠三	松本 恭幸
	船田 一彦	奥田 晃	横尾 英治	小西 慎太郎



近 藤 一 幸	堂 本 ひさ美	河 村 祐 一	渡 邊 浩 三
田 中 稔	馬 越 祐 希	青 木 章 泰	城 戸 英 敏
藤 本 武	小 柳 勝 彦	辛 木 秀 子	宮 成 康 蔵
藤 本 格	岩 元 幸 成	平 良 朝 治	藤 原 正 樹
大河原 嘉 朗	川 上 隆 弘	佐 藤 廣 子	奈 良 隆
小 菅 司	宇津木 妙 子	菊 幸 一	小 林 久 美
寺 澤 正 孝	山 口 純 子	武 部 新	野 中 厚
金 城 泰 邦	赤 松 健	増 子 宏	矢 野 和 彦
茂 里 毅	浅 野 敦 行	有 村 治 子	上 野 賢一郎
大 岡 敏 孝	嘉 田 由紀子	北 野 裕 子	小 寺 裕 雄
こやり 隆 史	斎藤 アレックス	武 村 展 英	宮 本 和 宏
目 片 信 悟	村 井 泰 彦	北 村 嘉 英	小 椋 正 清
伊 藤 定 勉	草 野 聖 地	杉 浦 和 人	永 浜 明 子
有 森 裕 子	鈴 木 大 地	宮 本 恒 靖	深 澤 祐 二
坂 田 東 一	三 須 和 泰	仲 間 達 也	川 合 俊 一
藤 田 直 志	三 屋 裕 子	富 山 英 明	馬 場 益 弘
砂 岡 良 治	金 丸 恭 文	安 道 光 二	河 田 正 也
豊 田 章 男	千 玄 室	中 村 真 一	牧 島 かれん
村 井 満	永 谷 喜一郎	真 砂 威	土 田 雅 人
町 田 幸 男	大 野 正 次	世 耕 弘 成	笹 川 善 弘
番 匠 幸一郎	久 保 素 子	丹 羽 秀 樹	岩 城 光 英
寶 馨	荒 川 裕 生	小 谷 知 也	達 増 拓 也
鶴 田 有 司	吉 村 美 栄子	北 村 清 士	大井川 和 彦
福 田 富 一	遠 藤 祐 司	大 野 元 裕	熊 谷 俊 人
山 本 博	岡 田 伸 浩	花 角 英 世	新 田 八 朗
馳 浩	杉 本 達 治	高 野 剛	阿 部 守 一
田 口 義 隆	中 谷 多加二	大 村 秀 章	伊 藤 歳 恭
西 脇 隆 俊	高 橋 知 史	齋 藤 元 彦	池 田 誠 也
宮 崎 泉	林 昭 男	丸 山 達 也	越 宗 孝 昌
苅 田 知 英	村 岡 嗣 政	後藤田 正 純	槇 田 實
大 塚 岩 男	服 部 誠太郎	山 口 祥 義	大 石 賢 吾
甲 斐 隆 博	麻 生 益 直	日 隈 俊 郎	塩 田 康 一
玉 城 デニー			

参 与

稲井圭子
 井狩辰也
 小川泰江
 河井昭成
 九里学
 重田剛
 清水ひとみ
 田中英樹
 谷口典隆
 中山和行
 村上元庸
 岸本織江
 塚本晃弘
 東郷寛彦
 奥山光一
 白井稔
 小林雅史
 佐藤健司
 橋川涉
 櫻本直樹
 堀江和博
 久保久良
 高橋祥二郎
 熊倉正志
 山本博一
 杉原真也
 一圓泰成
 高橋健太郎
 上村照代
 赤井弘和
 山本浩
 岩田史昭
 松永敬子
 菅原哲朗
 山澤文裕
 熊谷利彦
 江橋千晴
 青木克憲

大杉住子
 今江政彦
 奥村芳正
 川島隆二
 桑野仁
 柴田栄一
 白井幸則
 田中誠
 冨波義明
 野田武宏
 木沢成人
 土井真一
 森和之
 中村守
 岡田暁人
 藤原久美子
 池内久晃
 田島一成
 森中高史
 松浦加代子
 西田秀治
 藤田善久
 市田良夫
 涌井努
 寺村義伸
 竹林幸祥
 石井太
 草野とし子
 富長弘宣
 大西孝雄
 田中秀和
 稲垣公雄
 田崎博道
 吉田崇
 佐橋誠
 加藤弘和
 安井和治

赤井康彦
 岩崎和也
 海東英和
 河村浩史
 駒井千代
 柴田清行
 周防清二
 田中松太郎
 中川雅史
 節木三千代
 森重重則
 窪田知子
 園田三恵
 中村達也
 中田佳恵
 正木隆義
 原陽一
 浅見宣義
 竹村健
 今城克啓
 有村国知
 甲津和寿
 藤堂寛
 岸智昭
 金澤博文
 山田貴司
 川戸良幸
 三木恒治
 佐野智哉
 崎山美智子
 辻睦弘
 笠野英弘
 松田基子
 出崎和夫
 田内慎也
 小澤大樹
 西島義典

有村國俊
 小河文人
 加藤誠一
 桐田真人
 佐口佳恵
 清水鉄次
 菅沼利紀
 谷成隆
 中沢啓子
 本田秀樹
 東勝
 野村早苗
 松田千春
 山田忠利
 伊吹信人
 保田誠
 北川純二
 小西理
 岩永裕貴
 角田航也
 寺本純二
 堤清司
 野村昌弘
 武田英明
 山本順
 上西保
 田畑太郎
 市川忠稔
 太田千恵子
 加藤光国
 三ヶ田礼一
 宇野武
 山下栄次
 佐野博之

委員長
 副委員長
 総務委員



委 員	平 野 了	高 橋 聖 一	吉 村 政 弘	若 月 等
	松 本 康 夫	福 士 幸 洋	栗 原 崇	細 野 光 史
	渡 邊 圭太郎	佐久間 裕 司	品 田 奥 義	濱 野 勉
	寺 澤 淳	黒 川 重 男	舟 喜 信 生	高 野 修
	中 梶 秀 則	安 藤 正 美	加 藤 憲 二	宮 川 良 輔
	鈴 木 章 広	川 口 巖	和 田 潔	岡 泉 茂
	田 口 大 祐	平 井 宏 治	岸 川 剛 之	西 原 斗 司 男
	菅 原 正 幸	高 橋 昇	長 南 哲 生	衛 藤 敬 輔
	渡 辺 久 雄	三 井 千 壽	鈴 木 信 吾	山 中 博 史
	井 本 亘	関 根 明 子	中 山 二 三 男	越 前 浩 司
	吉 田 由 美 子	杉 本 好 二	東 野 眞 理 子	川 口 雅 三
	金 子 和 裕	野 口 友 里	品 治 恵 子	富 澤 佑 也
	政 岡 航 大	坊 百 花	小河原 百 映	田 口 雅 紀
	寺 垣 佑 介	田 中 遥 大	宇 高 章 広	近 藤 潤
	南 野 芳 広	池 本 佳 子	横 江 弘 昭	沼 波 輝
	門 久 仁 裕	清 水 直 子	高 井 和 紀	見 田 茂 紀
	加 藤 雄 樹	鈴 木 敦	瀬 谷 尚 男	大 貫 大 輔
	太 田 眞 美	高 野 正 規	岩 埜 直 史	深 谷 祐 紀
	金 田 貴 人	新 保 暢	戒 田 由 香 里	児 玉 晶 香
	村 松 達 也	井 澤 克 行	林 剛 史	稻 葉 晴 伸
	杉 浦 美 紀	藤 田 隆 司	曾 我 学	木 原 哲 也
	高 橋 健 二	吉 村 宗 浩	中 嶋 純 也	前 田 康 博
	松 本 守 正	松 本 綾 子	田 口 新 也	河 口 英 史
	久 次 米 和 成	高 田 孝 行	辻 岡 英 幸	前 田 義 朗
	笠 井 康 行	尾 鷲 一 成	松 山 度 良	濱 本 昌 宏
	吉 野 賢 一 郎	横 山 美 和	山 元 尚 史	宮 城 直 人
	高 野 瑞 洋	遠 藤 信 哉	千 葉 雅 也	菅 間 裕 晃
	須 藤 勇 司	角 田 眞 司	柄 澤 宏 之	竹 内 延 和
	東 瀬 義 人	酒 井 雅 洋	碓 井 稔	武 田 知 巳
	井 上 哲	今 後 元 彦	沼 田 守 弘	田 部 長 右 衛 門
	竹 内 俊 勝	松 井 守 治	吉 岡 直 彦	刈 谷 好 孝
	寺 崎 雅 巳	荒 木 健 治	平 江 公 一	黒 木 淳 一 郎
	渡 嘉 敷 通 之	綾 部 吉 也		

競技会役員

(順不同・敬称略)

名 誉 会 長	浅 見 宣 義				
会 長	中 村 真 一				
副 会 長	石 井 淳 子	西 田 孝 宏	冲 永 佳 史	細 川 伸 二	
	河 本 英 典	藤 田 誠 一			
顧 問	山 下 泰 裕	藤 木 崇 博	火 箱 芳 文	金 野 潤	
	伊 藤 喜 久 雄	織 田 恭 淳			
参 与	前 田 肇	遠 藤 浩 史	森 山 か お り	吉 田 秀 彦	
	平 田 裕 康	古 川 隆 士	藤 村 利 行	小 茂 田 博 文	
	井 内 一 仁	上 江 洲 智 明	矢 野 賢 悟	岡 田 龍 司	
	薪 谷 翠	山 田 公 一	大 橋 優 樹	石 角 洋 子	
	宇 崎 泰 雅	大 石 純 子	大 江 裕 一 郎	尾 崎 久 仁 子	
	川 下 裕 一	桐 原 弘 毅	久 保 啓 太 郎	清 水 昭 子	
	園 田 教 子	谷 本 歩 実	塚 崎 裕 子	樋 口 眞 人	
	吉 本 明 子	岩 崎 満	豊 嶋 弘 文	千 葉 翠	
	平 間 哲 雄	佐 藤 信 英	村 上 幸 士	清 水 定 明	
	鳥 居 吉 二	中 島 政 司	向 井 廣 志	御 嶽 知 昭	
	小 林 幹 生	鳥 海 又 五 郎	貝 沼 尚	津 金 武 寿	
	中 西 茂 宏	野 田 昭 一	河 原 月 夫	今 尾 省 司	
	平 賀 秀 忠	古 川 博 史	高 澤 雅 樹	前 田 秀 司	
	山 藤 哲 夫	高 橋 一 之	高 木 謙 治	中 山 栄	
	大 西 誠	寛 藤 次 男	小 茂 田 敦	佐 原 恭 輔	
	河 津 修 司	穴 井 隆 信	鳥 居 敏 文	鹿 倉 貢	
	坪 谷 石 根	前 田 敏 一	宮 部 博 文	彦 素 久 仁 雄	
	片 桐 清 司	山 本 善 文	山 口 敦 徳	宇 都 宮 国 博	
	小 畑 七 朗	山 本 敬 三	藤 田 藤 生	平 瀬 憲 昌	
	際 田 博 巳	坂 下 覚	江 畑 仁 資	荻 田 洋 介	
	岩 川 信 子	大 橋 延 行	押 谷 正 春	加 納 義 之	
	北 川 陽 大	鬼 頭 明 男	杉 本 英 一	千 田 貞 之	
	多 賀 修 平	高 山 享	竹 本 直 隆	田 中 真 浩	
	中 川 勇	中 川 リ ョ ウ	橋 本 典 子	藤 井 登	
	鋒 山 紀 子	松 本 長 治	村 山 さ お り	矢 守 昭 男	
	長 谷 武 二	平 井 和 子	大 塚 敬 一 郎	押 谷 小 助	
	前 川 一 彦	小 西 善 夫			

委 員 長	中 里 壮 也		
副 委 員 長	岡 泉 茂	古 野 修 治	岩 崎 公 和
委 員	松 井 勲	小 野 山 修 平	高 山 健
	渡 辺 涼 子	井 上 康 生	山 本 国 博
	鈴 木 賢 一	八 本 木 通 秋	辻 本 修
	正 司 直 樹	河 野 一 樹	小 形 健 二
	兒 玉 篤	神 谷 兼 正	天 野 安 喜 子
	高 村 江 津 子	中 村 淳 子	塗 師 純 子
	松 田 基 子	山 下 佐 知 子	吉 村 祥 子
	近 藤 智 子	北 村 康 央	打 谷 桂 子
			本 郷 亮
			黒 田 一 彦
			正 木 嘉 美
			中 村 佳 央
			小 田 原 真 琴
			濱 野 加 代 子
			田 中 秀 一 郎

競技役員

(順不同・敬称略)

総括	古野 修治	小林 重和		
審判長	大迫 明伸			
審判部部長	林 正樹			
審判委員	川島 一見	浅見 三喜夫	辻 本 修	鯨 井 甫
	天野 安喜子	岡田 保彦		
審判員	菅 太 誠	遠藤 浩史	高野 洋平	武田 淳子
	岩村 衡	竹澤 稔裕	塚本 恭敏	福地 賢志郎
	前瀧 大吾	川口 稔	近藤 克幸	宮本 秀樹
	兒玉 篤	樽谷 哲子	福岡 幸司	山本 紀市
	釜本 一	丹波 千尋	瀬尾 麻世	濱岡 睦月
	板井 剛	近藤 哲平	上田 芳枝	工藤 文
	三谷 忠義	米澤 勇人	横江 涉	鈴木 久嗣
	池口 恵二朗	田伏 一晴		
審判係主任	林 正樹			
審判係	藤田 裕貴	河端 拓	藤原 崇也	
総務係部部長	小林 重和			
総務係	山岸 裕二	松岡 圭一	山本 敬三	藤田 藤夫
	際田 博巳	平瀬 憲昌	平川 公一	中井 等
	大齒 恵太	水野 岳雄	大橋 成年	森 雄 樹
	岩永 孝英	西澤 昌樹	米富 和郎	小松 広典
競技部部長	太中 憲一			
競技進行係主任	今井 達将			
競技進行係	鳴海 太悦	坂本 豪世		
試合場係主任	古蒔 順一朗			
試合場係	加藤 大幸	朝比奈 徹	佐々生 勇	本田 耕三
	広瀬 喜広			
時計係主任	正江 茂文			
時計係	西川 大智	中島 豊	杉山 晋章	
選手係主任	沼田 康弘			
選手係	増子 洋平	小上 展寿	茶園 純大	森 雄 樹
	柴原 健	北川 侑瑚		
会場係主任	河井 修二			
会場係	大西 勇氣	新井 滉燿	本田 祥万	大漣 一幸
ケアシステム係主任	松川 直樹			
ケアシステム係	田中 大智	稲葉 勇人	左近 謙志郎	
試合場記録係主任	古蒔 順一朗			
試合場記録係	加藤 大幸	朝比奈 徹	佐々生 勇	

決まり技係主任	正江茂文			
決まり技係	西川大智	中島豊	杉山晋章	
練習会場係主任	安枝隆志			
練習会場係	尾田守	田川豊	生駒有史	植垣航
記録部部長	河原田良明			
本部記録係主任	北林達也			
本部記録係	水長修二	原田孝	前田和規	
掲示係主任	山根良行			
掲示係	上野耕一郎			
放送係主任	渡邊澄子			
放送係	坂下福満			
男子計量係主任	小椎尾光信			
男子計量係	杉本啓輔	田村真我	丹波弘太郎	下川真幸
女子計量係主任	米富芳美			
女子計量係	清水美緒	前田朋子	安枝汐香	澤村成美
速報係主任	庄司達彦			
速報係	若林幹也	橋口美華	広瀬喜広	
会議・報道係主任	浅見玄知			
会議報道係	古川克二			
式典・イベント係主任	坂下星満			
式典・イベント係	上田健二	今井啓美	池田悦子	高群泰隆
	大齒恵太	高嶋雅人		
綜合成績計算委員長	岡泉茂			
綜合成績計算係主任	磯部武史			
綜合成績計算係	近藤麻生	早川隼渚		
受付係主任	坂下覚			
受付係	堀池修造	藤田隆	伊藤庄治	宅和剛
大会冊子主任	山中一夫			
接待係主任	坂下和子			
接待係	澤村成美	山田朋美		
救護係(医師)	三上靖夫	中村陽	山村仁詩	
救護係(整復師)	前田剛伸	真下盛吉	垣見明	戸知谷俊介
	久西睦人	中谷功	小谷典生	小林正和
	太田達志	田中清久	中川由也	北村元
	橋爪宏治	永井裕之		
救護係(保健師)	鈴木咲菜	西村真由美	服部幸代	井上佳代
	那須光優	杉本愛里紗	水口藍	

競技補助員

- ◆滋賀県立高島高等学校
- ◆滋賀県立能登川高等学校
- ◆滋賀県立伊香高等学校
- ◆延暦寺学園比叡山高等学校
- ◆学校法人綾羽育英会綾羽高等学校
- ◆学校法人ヴォーリス学園近江兄弟社高等学校
- ◆学校法人近江育英会近江高等学校

競技会係員

- ◆長浜市実施本部職員一同

競技会補助員

- ◆長浜市ボランティア一同

実 施 要 項

1 期 日 2025 年 10 月 5 日(日)から 10 月 7 日(火)まで(3日間)

種 別	10 月 5 日(日)	10 月 6 日(月)	10 月 7 日(火)
女 子	3 回 戦 ま で	決 勝 戦 ま で	
成年男子		決 勝 戦 ま で	
少年男子			決 勝 戦 ま で

2 会 場 長浜市 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)

3 種別及び参加人員

種 別	監 督	選 手	参加都道府県	小 計	合 計(人)
女 子	1	5	47	282	522
成年男子	1	5	18	108	
少年男子	1	5	22	132	

※ 成年選手は監督を兼任することができる。

4 競技上の規程及び方法

- (1) 最新の国際柔道連盟試合審判規程で行う。
- (2) 試合時間は4分とし、勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「僅差」とする。「僅差」とは、双方の選手間に技による評価(技あり・有効)がない、または同等の場合、「指導」差が2以上あった場合に少ない選手を「僅差」による優勢勝ちとする。得点差が無く、かつ「指導」差が1以内の場合は「引き分け」とする。
- (3) チーム間の勝敗決定方法
 - ア 勝利数の多い方を勝ちとする。
 - イ アで同等の場合は、「一本勝ち」(それと同等の勝ちを含む)による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - ウ イで同等の場合は、「技あり」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - エ ウで同等の場合は、「有効」による勝利数の多いチームを勝ちとする。
 - オ エで同等の場合は、「引き分け」であった対戦の中から抽選で1組を選び、時間無制限のゴールデンスコア方式の代表戦により、勝敗を決する。(先に「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとなり、先に「反則負け」を与えられた選手が負けとなる。)

また、「引き分け」の対戦がない場合は、「両者反則負け」等で勝敗が決していない対戦の中から1組を選出する。

なお、代表戦において「両者反則負け」等で勝敗が決まらない場合は、その代表戦を再試合とする。
- (4) 各種別ともトーナメント方式とし、3位決定戦を行う。
- (5) 柔道衣は、全柔連柔道衣規格に適合した柔道衣(上衣、下穿は IJF 赤ラベル及び「JU」から始まる赤文字のみ可、帯は IJF 赤、青ラベル及び「JU」から始まる赤文字、黒文字全て可)とする。
- (6) 柔道衣(背中)には、必ず下記の要領で所属都道府県名と苗字(姓)を明示したゼッケンを縫い付ける。(ゼッケンの重ね縫いは禁止する。)

【例】

図1 ゼッケンの縫い付け方

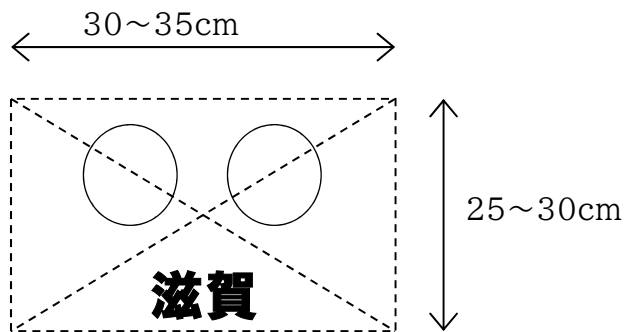
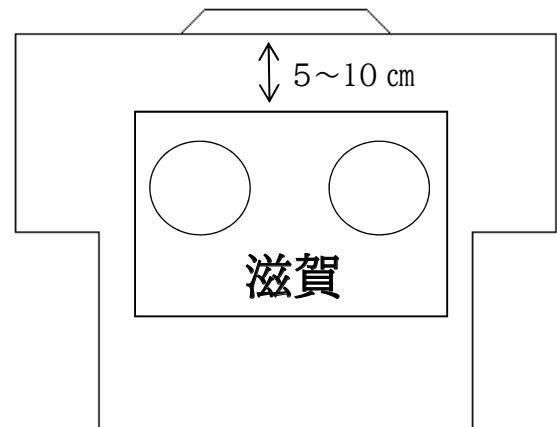


図2 ゼッケンの位置



◎ゼッケンは強い糸で図示のように縫い付けること。

- ① 図1の-----の部分に縫い付けること。(縦横ならびに対角線)
- ② 図2のとおり、後ろ襟から5~10cm 下部に縫い付けること。
- ③ 苗字を上側 2/3、都道府県名を下側 1/3 に記載すること。
- ④ 書体は楷書で、太いゴシック体または明朝体とし、男子は黒色、女子は濃赤色。
- ⑤ サイズは縦 25~30 cm、横 30~35 cmとする。

5 予選方法

- (1) 各都道府県は、種別ごとに都道府県大会を実施し、ブロック大会に出場する代表を決定する。
ただし、女子の代表は、ブロック大会を行わないで本大会に出場できる。
- (2) 各ブロック大会の主管都道府県は、本大会実施要項に準じてブロック大会を実施し、本大会に出場する代表を決定する。
- (3) 各ブロック大会の主管都道府県は、各ブロック大会終了後、速やかにその大会の試合成績結果(参加チーム名も含む)を公益財団法人全日本柔道連盟に届け出なければならない。
- (4) ブロック大会の所属都道府県及びその選抜代表チーム数は、下記のとおりとする。

ブロック名	都 道 府 県 名	少年男子	成年男子
北海道	北海道	1	1
東 北	青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島	2	2
関 東	茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨	5	4
北信越	新潟、長野、富山、石川、福井	1	1
東 海	静岡、愛知、三重、岐阜	2	1
近 畿	京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山	3	3
中 国	鳥取、島根、岡山、広島、山口	2	1
四 国	香川、徳島、愛媛、高知	1	1
九 州	福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄	4	3
開催県	滋賀	1	1
計		22	18

6 参加資格、所属都道府県及び選手の年齢基準

総則5に定めるもののほか、次による。

- (1) 参加者は公益財団法人全日本柔道連盟に登録しており、登録をした都道府県からのみ参加できる。
- (2) 成年男子及び女子種別に「国民スポーツ大会ふるさと選手制度」で参加する者は、登録を行った都道府県にかかわらず、該当する都道府県から参加できる。
- (3) 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認柔道コーチ1、公認柔道コーチ2、公認柔道コーチ3、公認柔道コーチ4のいずれかの資格を有し、かつ、公益財団法人全日本柔道連盟公認柔道指導者資格制度に基づく、AまたはB指導員の資格を有する者。
- (4) 成年男子及び少年男子の本大会に参加する選手は、原則としてブロック大会に出場した選手とする。
- (5) 選手の配列順位

ア 成年男子

選手は、先鋒(体重 60 kg以下の者)、次鋒(体重 60 kgを超え 73 kg以下の者)、中堅(体重 73 kgを超え 90 kg以下の者)、副将(体重 90 kgを超える者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

イ 女 子

選手は、先鋒(体重 52 kg以下の少年)、次鋒(体重 57kg 以下の成年)、中堅(体重 52kgを超え 63kg 以下の少年)、副将(体重 63 kgを超え 78 kg以下の少年)、大将(体重無差別の成年)の順に配列すること。

※ 出場都道府県の実情に応じて次鋒、大将のいずれかを少年種別年齢域の者とすることも可能とする。

ウ 少年男子

選手は、先鋒(体重 60 kg以下の者)、次鋒(体重 60 kgを超え 73 kg以下の者)、中堅(体重 73 kgを超え 90 kg以下の者)、副将(体重 90 kgを超え 100 kg以下の者)、大将(体重無差別)の順に配列すること。

- (6) 選手は、下記の計量(計量器には1回限り上がることができる)に合格すること。

ただし、大将(体重無差別)として出場する選手は計量を行わない為、帯同しなくてもよい。

※ 計量場所は少年男子・成年男子・女子とも同一とする。

ア 女 子

日 時 2025 年 10 月 4 日(土)

非公式計量 午後2時 30 分～午後3時 30 分

公式計量 午後3時 30 分～午後4時 30 分

イ 成年男子

日 時 2025 年 10 月 5 日(日)

非公式計量 午後3時～午後4時

公式計量 午後4時～午後4時 30 分

ウ 少年男子

日 時 2025 年 10 月 6 日(月)

非公式計量 午後3時～午後4時

公式計量 午後4時～午後4時 30 分

場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)アリーナB
〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

(7) 選手の年齢基準

- ア 成年種別に参加する者は、2007 年4月1日以前に生まれた者とする。
イ 少年種別に参加する者は、2007 年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、中学生以下の生徒及び児童は参加することができない。

7 総合成績決定方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県順に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

(1) 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 女 子 少 年 男 子	女 子	各種別とも1位 40 点、2位 35 点、3位 30 点、4位 25 点、5位(4チーム)各 12.5 点の競技得点を与える。

(2) 参加得点

大会(ブロック大会を含む)に参加した都道府県に 10 点を与える。ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。

8 表 彰

- (1) 男女総合成績及び女子総合成績第1位から第8位までの都道府県に、表彰状を授与する。
- (2) 男女総合成績第1位の都道府県に、大会会長トロフィーを授与する。
- (3) 各種別の第1位から第5位(4チーム)までに、賞状を授与する。

9 参加申込方法

- (1) 所定の Web ページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスし、必要項目を入力の上、所属都道府県スポーツ協会を通じて 2025 年 9 月 4 日(木)までに申込み手続きを完了すること。
- (2) 締切期限以降は、所定の Web ページ(国民スポーツ大会参加申込システム)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。
- (3) 参加申込みの選手が、負傷等のため参加不可能の場合は、他の選手をもって代えることができる。ただし、公益財団法人全日本柔道連盟の選考による国際大会等への派遣以外の他大会出場を目的とした変更は認めない。
- (4) 上記(3)により選手を変更する場合は、2025 年 10 月 3 日(金)午後5時までに下記ア、イ、ウに原則メールにて所定の手続きを完了しなければならない。負傷、疾病を理由とする変更の場合は、医師の診断書を(原本をア、コピーをイ、ウ)提出すること。ただし、出場順序の変更は認めない。

ア 〒112-0003 東京都文京区春日一丁目 16 番 30 号 講道館5階
公益財団法人全日本柔道連盟
TEL 03-3818-4392 FAX 03-3812-3995
Email:taikai@judo.or.jp

イ 〒520-0807 滋賀県大津市松本一丁目 2 番 1 号
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局
(滋賀県国スポ・障スポ大会局 競技運営室 競技第一係)
TEL 077-528-3324 FAX 077-528-4836
Email:kokusupo-sanka@pref.shiga.lg.jp

ウ 〒526-0066 滋賀県長浜市大島町 37 番地(長浜文化芸術会館内)
わた SHIGA 輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局
(市民協働部 国スポ・障スポ大会推進室 競技運営係)
TEL 0749-65-6303 FAX 0749-65-6702
Email:nagahama2025@city.nagahama.lg.jp

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込み情報を修正すること。

(5) 監督の変更は、監督会議前までに上記ア、イ、ウに原則メールにて届け出ること。

10 その他

(1) 組合せ抽選会

日 時 2025 年 9 月 8 日(月) 午前 10 時
場 所 公益財団法人全日本柔道連盟内会議室
〒112-0003 東京都文京区春日一丁目 16 番 30 号 講道館本館4階
TEL 03-3818-4392 FAX 03-3812-3995

(2) 審判会議

日 時 2025 年 10 月 4 日(土) 午後 3 時
場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ) 多目的室A・B
〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

(3) 監督会議

日 時 2025 年 10 月 4 日(土) 午後 5 時
場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ) 多目的室A・B
〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

※ 監督会議には、各都道府県代表の監督1名のみが必ず出席すること。

※ 服装は、正装または各都道府県のユニフォームとする。

(4) 表彰式

日 時 成年男子、女子 2025年10月 6日(月) 競技終了後
少年男子、男女総合 2025年10月 7日(火) 競技終了後
場 所 湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ)
〒529-0433 滋賀県長浜市木之本町西山 183 番地 3
TEL 0749-82-4119 FAX 0749-82-4120

(5) 競技開始時間

全日とも午前9時競技開始

(6) 練習(アップ)会場及び開放時間

月 日(曜)	練習(アップ)会場及び開放時間		
	※湖北THGツインアリーナ アリーナB	伊香高校 武道場	高月運動広場体育館
10月3日 (金)	13 時～17 時まで	13 時～17 時まで	13 時～17 時まで
10月4日 (土)	9 時～17 時まで	9 時～16 時まで	9 時～16 時まで
10月5日 (日)	7 時～競技終了まで	9 時～16 時まで	9 時～16 時まで
10月6日 (月)	7 時～競技終了まで	9 時～16 時まで	9 時～16 時まで
10月7日 (火)	7 時～競技終了まで		

※ 10 月5日(日)～7日(火)は、当該日に試合のある種別のみ「大会会場の湖北THGツインアリーナ(長浜伊香ツインアリーナ) アリーナ B を」使用可能とする。

競技日程

【10月4日(土)】

審判会議	15:00～	会場:湖北THGツインアリーナ 多目的室A・B (長浜市木之本町西山183番地3)
監督会議	17:00～	

計 量	女 子	15:30～16:30	会場:湖北THGツインアリーナ アリーナB
-----	-----	-------------	-----------------------

【10月5日(日)】第1日目

開 始 式		8:50～9:00	主催者挨拶・大会会長トロフィー返還			
女	子	第 1 試 合 場		第 2 試 合 場		第 3 試 合 場
1 回 戦	5試合	9:00～11:30	5試合	9:00～11:30	5試合	9:00～11:30
2 回 戦	5試合	11:30～14:00	5試合	11:30～14:00	6試合	11:30～14:30
3 回 戦	3試合	14:00～15:30	3試合	14:00～15:30	2試合	14:30～15:30

計 量	成 年 男 子	16:00～16:30	会場:湖北THGツインアリーナ アリーナB
-----	------------	-------------	-----------------------

【10月6日(月)】第2日目

女 子		第 1 試 合 場		第 2 試 合 場		第 3 試 合 場	
準 々 決 勝	2試合	9:00～10:00	1試合	9:00～9:30	1試合	9:00～9:30	
準 決 勝	1試合	10:05～10:35	1試合	10:05～10:35			
決 勝 戦 3 位 決 定 戦			1試合	(決勝戦) 10:40～11:10	1試合	(3位決定戦) 10:40～11:10	
イ ベ ン ト	全日本柔道連盟によるイベント 11:15～11:45						
種 別 表 彰 式	女 子 総 合		11:50～12:05				

競技日程

【10月6日(月)】第2日目

成 年 男 子	第 1 試 合 場		第 2 試 合 場		第 3 試 合 場	
1 回 戦			1試合	12:10～12:40	1試合	12:10～12:40
2 回 戦	3試合	12:10～13:40	3試合	12:40～14:10	2試合	12:40～13:40
準 々 決 勝	2試合	13:40～14:40	1試合	14:10～14:40	1試合	13:40～14:10
準 決 勝	1試合	14:45～15:15	1試合	14:45～15:15		
決 3 位 勝 決 定 戦			1試合	(決勝戦) 15:20～15:50	1試合	(3位決定戦) 15:20～15:50
公 開 演 技	(滋賀県柔道連盟) 15:50～16:05					
種 別 表 彰 式 表	成 年 男 子 16:10～16:25					

計 量	少 年 男 子	16:00～16:30	会場:湖北THGツインアリーナ アリーナB
-----	---------	-------------	-----------------------

【10月7日(火)】第3日目

少 年 男 子	第 1 試 合 場		第 2 試 合 場		第 3 試 合 場	
1 回 戦	2試合	9:00～10:00	2試合	9:00～10:00	2試合	9:00～10:00
2 回 戦	3試合	10:00～11:30	3試合	10:00～11:30	2試合	10:00～11:00
準 々 決 勝	1試合	11:30～12:00	1試合	11:30～12:00	2試合	11:00～12:00
準 決 勝	1試合	12:05～12:35	1試合	12:05～12:35		
決 3 位 勝 決 定 戦			1試合	(決勝戦) 12:40～13:10	1試合	(3位決定戦) 12:40～13:10
公 開 演 技	(滋賀県柔道連盟) 13:10～13:25					
種 別 表 彰 式 表	少 年 男 子 ・ 男 女 総 合 13:30～13:50					

※ 時間等は、試合の進行状況等により変更となる場合がありますのでご了承ください

柔道競技 組合せ表

【 女 子 】

都道府県名	10月5日(日)			10月6日(月)					10月5日(日)			都道府県名
	1回戦	2回戦	3回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	3回戦	2回戦	1回戦	
東京都 1												24 滋賀県
												25 新潟県
福島県 2												26 群馬県
												27 熊本県
岡山県 3												28 愛知県
												29 青森県
静岡県 4												30 千葉県
												31 香川県
宮崎県 5												32 鹿児島県
												33 宮城県
徳島県 6												34 島根県
												35 石川県
北海道 7												36 福岡県
												37 和歌山県
福井県 8												38 山形県
												39 三重県
兵庫県 9												40 広島県
												41 埼玉県
栃木県 10												42 長野県
												43 大分県
長崎県 11												44 鳥取県
												45 愛媛県
佐賀県 12												46 茨城県
												47 大阪府
岩手県 13												
富山県 14												
京都府 15												
神奈川県 16												
高知県 17												
山梨県 18												
奈良県 19												
沖縄県 20												
岐阜県 21												
山口県 22												
秋田県 23												

※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

柔道競技 組合せ表

【 成 年 男 子 】

都道府県名	10月6日(月)								都道府県名	
	1回戦	2回戦	準々決勝	準決勝	決勝	準決勝	準々決勝	2回戦		1回戦
佐 賀 県 1										10 茨 城 県
埼 玉 県 2										11 奈 良 県
京 都 府 3										12 北 海 道
香 川 県 4										13 福 岡 県
滋 賀 県 5										14 東 京 都
宮 城 県 6										15 大 分 県
新 潟 県 7										16 和 歌 山 県
千 葉 県 8										17 山 形 県
愛 知 県 9										18 岡 山 県
<div><div><div>I-①</div><div>I-②</div><div>I-③</div><div>I-④</div><div>I-⑤</div><div>I-⑥</div></div><div><div>II-①</div><div>II-②</div><div>II-③</div><div>II-④</div><div>II-⑤</div><div>II-⑥</div><div>II-⑦</div></div><div><div>III-①</div><div>III-②</div><div>III-③</div><div>III-④</div><div>III-⑤</div></div></div> <div><div>決勝戦</div><div>3位決定戦</div></div>										

※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

【少年男子】

※ ローマ数字は試合場、○数字は試合順序を示す。

表彰式次第

女子・女子総合表彰式

期 日 令和7年10月6日(月)
 時 間 11:50 開始予定
 場 所 湖北THGツインアリーナ

順 序	次 第
1	開 会 通 告
2	選 手 団 入 場
3	女 子 成 績 発 表
4	女 子 表 彰 状 授 与
5	閉 会 通 告
6	選 手 団 退 場

成年男子表彰式

期 日 令和7年10月6日(月)
 時 間 16:10 開始予定
 場 所 湖北THGツインアリーナ

順 序	次 第
1	開 会 通 告
2	選 手 団 入 場
3	成年男子成績発表
4	成年男子表彰状授与
5	閉 会 通 告
6	選 手 団 退 場

少年男子表彰式 男女総合表彰式

期 日 令和7年10月7日(火)
 時 間 13:30 開始予定
 場 所 湖北THGツインアリーナ

順 序	次 第
1	開 会 通 告
2	選 手 団 入 場
3	少年男子成績発表
4	少年男子表彰状授与
5	男女総合成績発表

順 序	次 第
6	男女総合表彰状授与
7	大会会長トロフィー授与
8	歡 送 の こ と ば
9	競 技 会 終 了 宣 言
10	選 手 団 退 場

投 の 形

演武者

取	受	
松 本 勲	加 藤 喜 一	(志道館)
平 川 晴 哉	米 澤 大 生	(高月柔道スポーツ少年団)
浅 見 昂	浅 井 怜 央	(浅井柔道スポーツ少年団)
白 石 准 平	宮 内 豪 太	(守山市柔道スポーツ少年団)
小 松 夢	山 崎 咲 空	(大津柔道協会)
古 川 英 奈	若 松 晃 誠	(大津柔道協会)
加 藤 陽	林 あすか	(東レ少年柔道教室)
小 川 桃 李	清 水 優 介	(東レ少年柔道教室)
北 澤 香 晴	松 尾 統 護	(栗東柔道連盟)
長 田 偉 楓	三 浦 旭 陽	(栗東柔道連盟)
谷 村 慎	橋 本 侑 誠	(清心館)
南 結 太	古尾谷 耀 太	(清心館)
向江村 昇 大	渡 部 悠 聖	(滋賀県柔道連盟彦根支部)

投の形は、手技、腰技、足技、真捨身技、横捨身技の五つに分類され、数多い技の中からそれぞれ代表的な技を三本ずつ選び組み合わせたもので、相手をいかに崩し、自分を作りいかに投げるか、また受はその技をいかにして受けるかというように基本を理解、体得するために柔道の原理に基づいて制定されたものである。小学 4～6 年生による手技、腰技、足技までの演武とする。

—手 技—	—腰 技—	—足 技—
浮 落(うきおとし)	浮 腰(うきごし)	送 足 払(おくりあしばらい)
背 負 投(せおいなげ)	払 腰(はらいごし)	支 釣 込 足(ささえつりこみあし)
肩 車(かたぐるま)	釣 込 腰(つりこみごし)	内 股(うちまた)

柔 の 形

演武者

取 松 居 柚 季 初段
 (滋賀県立能登川高等学校)

受 青 木 実乃里 二段
 (滋賀県立能登川高等学校)

取 北 川 日 彩 初段
 (滋賀県立伊香高等学校)

受 北 川 暦 二段
 (長浜柔道協会高月スポーツ少年団)

柔の形は、体の運用ならびに体育運動の目的を具備し、柔道に入る基礎的な形とされ、柔の理合をよく示している。技は第1教から第3教まで類別され、各教5本ずつ、計15本が制定されている。

—第1教—

突出(つきだし)

肩押(かたおし)

両手取(りょうてどり)

肩廻(かたまわし)

腮押(あごおし)

—第2教—

切下(きりおろし)

両肩押(りょうかたおし)

斜打(ななめうち)

片手取(かたてどり)

片手拳(かたてあげ)

—第3教—

帯取(おびとり)

胸押(むねおし)

突上(つきあげ)

打下(うちおろし)

両眼突(りょうがんつき)

IJF技名称一覧

投技[68本]	腰技／10本	送足払	裏投	固技[32本]	片羽絞
手技／16本	浮腰	内股	横捨身技／16本	【抑込技】10本	片手絞
背負投	大腰	小外掛	横落	袈裟固	両手絞
一本背負投	腰車	足車	谷落	崩袈裟固	袖車絞
背負落	釣込腰	払釣込足	跳巻込	後袈裟固	突込絞
体落	袖釣込腰	大車	外巻込	肩固	三角絞
肩車	払腰	大外車	内巻込	上四方固	胴絞
掬投	釣腰	大外落	浮技	崩上四方固	関節技／10本
帯落	跳腰	燕返	横分	横四方固	腕絨
浮落	移腰	大外返	横車	縦四方固	腕挫十字固
隅落	後腰	大内返	横掛	浮固	腕挫腕固
山嵐	足技／21本	跳腰返	抱分	裏固	腕挫膝固
帯取返	出足払	払腰返	大外巻込	絞技／12本	腕挫腋固
双手刈	膝車	内股返	内股巻込	並十字絞	腕挫腹固
朽木倒	支釣込足	真捨身技／5本	払巻込	逆十字絞	腕挫脚固
踵返	大外刈	巴投	小内巻込	片十字絞	腕挫手固
内股すかし	大内刈	隅返	蟹挟	裸絞	腕挫三角固
小内返	小外刈	引込返	河津掛	送襟絞	足絨
	小内刈	俵返			

国際大会でよく見られる技解説



【内股】

相手を真前、または右(左)前隅に崩し、右(左)脚を相手の両脚の間に振り入れ、後ろ股で内股を払い上げて投げる技



【大外刈】

相手を真後、または右(左)後隅に崩し、右(左)脚で、相手の体重の乗っている右(左)脚を、刈り上げて後方へ倒す技



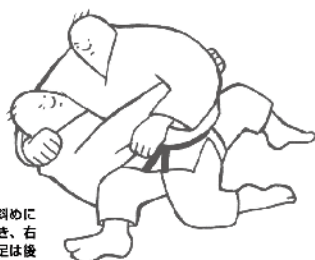
【背負投】

相手を真前、または右(左)前隅に崩し、右(左)腕を相手の右(左)腋下に入れて、相手の身体を背後に背負い上げ、右(左)肩越しに投げる技



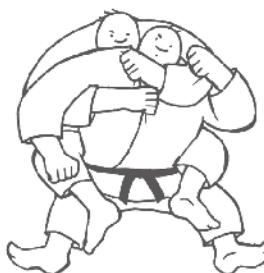
【隅返】

相手を真前、または右(左)前隅に崩し、その脚下に仰向けに身体を捨てながら、右(左)すねのあたりで相手の左(右)脚の内股を跳ね上げ、前方へ投げる技



【袈裟固】

相手を肩から脇へ、斜めに抑え込む技。そのとき、右(左)足は前、左(右)足は後にバランスよく置き、膝が立たないように畳につける



【送襟絞】

相手後方から、一方の手で相手の横襟を握り、他方の手は膝下からその反対襟を握って、両手を引き絞るようにして頸部を絞める



【腕挫十字固】

相手の肘関節を逆に伸ばして極める関節技。相手の腕を足で挟み、自分の股を支点として相手の肘関節を逆に曲げる

都道府県別参加数一覧

番号	都道府県	女 子		成年男子		少年男子		合 計		
		監督	選手	監督	選手	監督	選手	監督	選手	総計
1	北海道	1	5	1	5	1	5	3	15	18
2	青森県	1	5					1	5	6
3	岩手県	1	5					1	5	6
4	宮城県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
5	秋田県	1	5					1	5	6
6	山形県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
7	福島県	1	5					1	5	6
8	茨城県	1	5	1	5			2	10	12
9	栃木県	1	5					1	5	6
10	群馬県	1	5			1	5	2	10	12
11	埼玉県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
12	千葉県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
13	東京都	1	5	1	5	1	5	3	15	18
14	神奈川県	1	5			1	5	2	10	12
15	山梨県	1	5					1	5	6
16	新潟県	1	5	1	5			2	10	12
17	長野県	1	5			1	5	2	10	12
18	富山県	1	5					1	5	6
19	石川県	1	5					1	5	6
20	福井県	1	5					1	5	6
21	静岡県	1	5			1	5	2	10	12
22	愛知県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
23	三重県	1	5					1	5	6
24	岐阜県	1	5					1	5	6
25	滋賀県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
26	京都府	1	5	1	5	1	5	3	15	18
27	大阪府	1	5					1	5	6
28	兵庫県	1	5			1	5	2	10	12
29	奈良県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
30	和歌山県	1	5	1	5			2	10	12
31	鳥取県	1	5					1	5	6
32	島根県	1	5			1	5	2	10	12
33	岡山県	1	5	1	5			2	10	12
34	広島県	1	5			1	5	2	10	12
35	山口県	1	5					1	5	6
36	香川県	1	5	1	5			2	10	12
37	徳島県	1	5					1	5	6
38	愛媛県	1	5			1	5	2	10	12
39	高知県	1	5					1	5	6
40	福岡県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
41	佐賀県	1	5	1	5	1	5	3	15	18
42	長崎県	1	5			1	5	2	10	12
43	熊本県	1	5					1	5	6
44	大分県	1	5	1	5			2	10	12
45	宮崎県	1	5			1	5	2	10	12
46	鹿児島県	1	5					1	5	6
47	沖縄県	1	5					1	5	6
総 計		47	235	18	90	22	110	87	435	522

選手・監督名簿(女 子)

【女 子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
北海道	北海道	監 督	六段	村 瀬 秀 行	旭川志峯高等学校(教)
		先 鋒	二段	今 地 理 乃	札幌日本大学高等学校
		次 鋒	初段	夏 坂 珠 代	北海高等学校
		中 堅	二段	池 田 愛 莉	北海高等学校
		副 将	初段	熊 谷 栞	北海高等学校
		大 将	三段	丹 羽 涼	近畿大学
東 北	青森県	監 督	六段	蝦 名 範 富	つがる市立木造中学校(教)
		先 鋒	初段	立 花 美 優	青森県立八戸西高等学校
		次 鋒	三段	對 馬 みなみ	北関東総合警備保障株式会社
		中 堅	初段	大 石 涼 音	青森県立八戸西高等学校
		副 将	初段	岡 崎 唯 菜	青森県立弘前実業高等学校
		大 将	三段	小 坂 理佳子	青森県警察
	岩手県	監 督	五段	菅 原 歩 巴	岩手県立南昌みらい高等学校(教)
		先 鋒	初段	野 中 海 良	岩手県立南昌みらい高等学校
		次 鋒	三段	盛 内 茉彩紀	岩手県警察
		中 堅	初段	福 原 陽 花	岩手県立南昌みらい高等学校
		副 将	初段	工 藤 凜 哩	岩手県立南昌みらい高等学校
		大 将	三段	千 葉 ひとみ	岩手県警察
	宮城県	監 督	六段	南 條 和 恵	仙台大学(職)
		先 鋒	初段	手 塚 美 羽	東北高等学校
		次 鋒	五段	柴 田 理 帆	つくばユナイテッド
		中 堅	二段	大 場 なずな	東北高等学校
		副 将	初段	田 邊 は な	東北高等学校
		大 将	三段	牛 方 美 羽	仙台大学
	秋田県	監 督	五段	佐 藤 寛 仁	秋田県立能代高等学校(教)
		先 鋒	初段	関 理 樺 子	秋田県立能代高等学校
		次 鋒	三段	杉 本 善 瑛	金沢学院大学
		中 堅	初段	柏 木 真 桜	秋田県立能代高等学校
		副 将	初段	和 泉 彩 夏	秋田工業高等専門学校
		大 将	初段	高 橋 咲 音	秋田県立金足農業高等学校
	山形県	監 督	四段	丸 野 瞳	羽黒高等学校(教)
		先 鋒	初段	佐 藤 百 華	米沢中央高等高校
		次 鋒	二段	森 川 柔	国際武道大学
		中 堅	初段	菅 原 愛 菜	羽黒高等学校
		副 将	初段	渋谷 海 遥	羽黒高等学校
		大 将	二段	佐 藤 こよみ	帝京平成大学
	福島県	監 督	四段	佐 藤 祐 亮	福島県立磐城農業高等学校(教)
		先 鋒	初段	吉 田 茜 心	福島県立田村高等学校
		次 鋒	三段	岡 本 雪 乃	福島刑務支所
		中 堅	二段	結 城 風 香	福島県立田村高等学校
		副 将	二段	橋 本 紗 希	福島県立田村高等学校
		大 将	三段	佐 藤 亜 美	福島刑務支所

【女 子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
関 東	茨城県	監 督	五段	村 上 洋 紀	茨城県立下妻第一高等学校(教)
		先 鋒	初段	齋 藤 奈 々	土浦日本大学高等学校
		次 鋒	三段	杉 山 月 琉	筑波大学
		中 堅	初段	霜 田 理 子	水戸啓明高等学校
		副 将	初段	伊 藤 優 月	水戸啓明高等学校
		大 将	三段	平 野 友 萌	センコー株式会社
	栃木県	監 督	三段	内 藤 暁	足利大学附属女子高等学校(教)
		先 鋒	二段	嶋 田 怜 乃 愛	足利大学附属女子高等学校
		次 鋒	三段	石 川 星	淑徳大学
		中 堅	二段	磯 木 望 心	足利大学附属女子高等学校
		副 将	初段	小 堀 璃 音	足利大学附属女子高等学校
		大 将	三段	石 塚 早 稀	北関東総合警備保障(株)
	群馬県	監 督	八段	今 川 直 明	常磐高等学校(教)
		先 鋒	初段	齋 藤 桃 花	常磐高等学校
		次 鋒	二段	トーレス カミラ	筑波大学
		中 堅	初段	横 澤 琉 夏	群馬県立前橋東高等学校
		副 将	二段	鶴 木 葵	前橋育英高等学校
		大 将	二段	寶 条 ま り	平成国際大学
	埼玉県	監 督	六段	川 原 久 乃	埼玉県立武道館
		先 鋒	初段	小 野 京 愛	埼玉栄高等学校
		次 鋒	初段	井 田 侑 希	三井住友海上火災保険株式会社
		中 堅	初段	井 田 実 来	埼玉栄高等学校
		副 将	初段	酒 井 陽 菜 乃	埼玉栄高等学校
		大 将	四段	佐 藤 果	センコー株式会社
	千葉県	監 督	六段	浅 野 繁	清和大学(職)
		先 鋒	初段	若 林 美 優	木更津総合高等学校
		次 鋒	四段	大 和 久 友 佳	ヤックス
		中 堅	初段	谷 脇 実 依	木更津総合高等学校
		副 将	初段	青 木 玲 奈	木更津総合高等学校
		大 将	四段	泉 真 生	コマツ
	東京都	監 督	六段	酒 井 健 弥	淑徳中学高等学校(教)
		先 鋒	初段	山 下 奈 々	国土館高等学校
		次 鋒	四段	大 森 生 純	JR東日本
		中 堅	初段	小 松 愛 南	修徳高等学校
		副 将	初段	岡 本 紗 季	岩倉高等学校
		大 将	四段	長谷川 瑞 紀	JR東日本
	神奈川県	監 督	四段	廣 川 真由美	桐蔭学園高等学校(教)
		先 鋒	初段	小 泉 茉 子	桐蔭学園高等学校
		次 鋒	三段	江 口 凜	コマツ
		中 堅	初段	織 茂 永 愛	桐蔭学園高等学校
		副 将	初段	森 野 千 春	桐蔭学園高等学校
		大 将	三段	藪 内 美 咲	(株)ブイ・テクノロジー
	山梨県	監 督	六段	西 田 泰 悟	山梨学院大学(教)
		先 鋒	二段	朝 田 杏	富士学苑高等学校
		次 鋒	二段	橋 本 翔 歩	山梨学院大学
		中 堅	初段	木 下 汐 蘭	富士学苑高等学校
		副 将	初段	勝 又 美 涼	富士学苑高等学校
		大 将	二段	山 本 海 蘭	山梨学院大学

【女 子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
北信越	新潟県	監 督	五段	齋 藤 佑	新潟市立中之口中学校(教)
		先 鋒	初段	藤 川 裕 奈	新潟第一高校
		次 鋒	三段	伊 藤 ななせ	新潟県警察
		中 堅	二段	横 田 葵	新潟第一高校
		副 将	初段	高 橋 若 奈	開志国際高校
		大 将	三段	山 田 美 貴	白根柔道教室外川柔道場
	長野県	監 督	四段	手 塚 明日香	平沢整骨院
		先 鋒	初段	武 田 桃 佳	佐久長聖高等学校
		次 鋒	三段	鈴 木 直	立命館大学
		中 堅	二段	鈴 木 ケ イ	佐久長聖高等学校
		副 将	二段	佐 竹 優 芽	佐久長聖高等学校
		大 将	二段	丸 山 みかの	JR九州
	富山県	監 督	四段	西 野 剛 史	高岡第一高等学校(教)
		先 鋒	初段	林 希 愛	高岡第一高等学校
		次 鋒	三段	清 水 唯 南	順天堂大学
		中 堅	初段	富 樫 花 姫	高岡第一高等学校
		副 将	初段	五十嵐 春 香	小杉高等学校
		大 将	三段	松 田 美 悠	富山サンダーバース柔道クラブ
	石川県	監 督	五段	橋 高 朱 里	金沢学院短期大学(教)
		先 鋒	初段	福 田 真 唯	金沢学院大学附属高等学校
		次 鋒	三段	小 坂 愛 美	金沢市立高尾台中学校(教)
		中 堅	初段	水 道 愛 奈	石川県立羽咋工業高等学校
		副 将	初段	網 谷 有 紀	金沢学院大学附属高等学校
		大 将	三段	辻 ななる	筑波大学
	福井県	監 督	六段	西 村 久 毅	敦賀高等学校(教)
		先 鋒	二段	川 島 由 愛	敦賀高等学校
		次 鋒	二段	山 下 万 葉	中京大学
		中 堅	二段	原 田 莉 沙	福井工業大学附属福井高等学校
		副 将	初段	望 月 莉 緒	福井工業大学附属福井高等学校
		大 将	三段	出 村 花 恋	福井県柔道連盟
東 海	静岡県	監 督	六段	小 椋 俊 彦	静岡県警察
		先 鋒	初段	村 松 杏 咲	藤枝順心高等学校
		次 鋒	四段	芝 野 さくら	静岡県警察
		中 堅	初段	松 村 美 来	飛龍高等学校
		副 将	初段	前 川 茉 愛	飛龍高等学校
		大 将	三段	山 本 杏	静岡県警察
	愛知県	監 督	七段	石 田 輝 也	大成高等学校(教)
		先 鋒	初段	松 井 叶 望	大成高等学校
		次 鋒	四段	武 田 亮 子	コマツ
		中 堅	初段	榊 原 佑 月	大成高等学校
		副 将	初段	村 瀬 伶 弥	大成高等学校
		大 将	三段	和 田 梨乃子	パーク24株式会社
	三重県	監 督	四段	莊 司 和 大	三重県立名張高等学校(教)
		先 鋒	初段	石 丸 陽 愛	高田高校
		次 鋒	三段	堂 崎 月 華	センコー株式会社
		中 堅	二段	坂 山 凛	高田高校
		副 将	二段	村 越 帆乃果	高田高校
		大 将	二段	俊 百々香	KJC

【女 子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
東 海	岐阜県	監 督	五段	野 中 かおり	岐阜県立羽島高等学校(教)
		先 鋒	初段	赤 座 杏 奈	美濃加茂高等学校
		次 鋒	三段	福 井 柚 夏	社会医療法人蘇西厚生会松波総合病院
		中 堅	初段	大 坪 ななみ	美濃加茂高等学校
		副 将	二段	蛭 田 美海夏	美濃加茂高等学校
		大 将	五段	田 中 伶 奈	大阪府警察
近 畿	滋賀県	監 督	五段	米 富 和 郎	比叡山高等学校(教)
		先 鋒	二段	大 井 彩 蓮	比叡山高等学校
		次 鋒	四段	足 達 実 佳	大阪府警察
		中 堅	二段	森 田 七 海	比叡山高等学校
		副 将	初段	林 桃	比叡山高等学校
		大 将	四段	杉 村 美寿希	東海大学
	京都府	監 督	五段	堀 田 幸 宏	龍谷大学(職)
		先 鋒	初段	表 原 奈 花	立命館宇治高等学校
		次 鋒	三段	武 田 優 香	三井住友海上火災保険株式会社
		中 堅	初段	森 脇 花 乃	京都文教高等学校
		副 将	初段	浅 野 有 希	京都文教高等学校
		大 将	初段	田 中 麗 奈	龍谷大学
	大阪府	監 督	六段	北 晃	大阪府立汎愛高等学校(教)
		先 鋒	初段	藤 原 昌	東大阪大学敬愛高等学校
		次 鋒	二段	川 上 梨 奈	近畿大学
		中 堅	初段	市 岡 幸 奈	大阪府立汎愛高等学校
		副 将	初段	上 垣 妙	大阪商業大学高等学校
		大 将	四段	中 村 芙母絵	大阪府警察
	兵庫県	監 督	八段	松 雪 博	阪九フェリー株式会社
		先 鋒	初段	村 山 ちひろ	兵庫県立社高等学校
		次 鋒	四段	濱 野 未 来	兵庫県警察
		中 堅	二段	金 智 賢	東洋大学附属姫路高等学校
		副 将	初段	北 面 奈 美	兵庫県立社高等学校
		大 将	三段	竹 村 安 生	兵庫県警察
	奈良県	監 督	四段	齋 藤 涼	天理高等学校(教)
		先 鋒	初段	福 原 さくら	天理高等学校
		次 鋒	三段	大 森 朱 莉	JR東日本
		中 堅	初段	山 田 愛	天理高等学校
		副 将	二段	片 山 千 愛	奈良県立五條高等学校
		大 将	四段	寺 田 宇多菜	JR東日本
	和歌山県	監 督	四段	松 村 遥 香	和歌山県立紀央館高等学校(教)
		先 鋒	二段	田 原 希乃佳	和歌山県立箕島高等学校
		次 鋒	二段	横 地 萌 恵	帝京大学
		中 堅	初段	椿 原 愛 梨	和歌山県立和歌山北高等学校
		副 将	初段	安 土 奈々美	和歌山県立和歌山北高等学校
		大 将	二段	岸 本 菜々美	和歌山刑務所
中 国	鳥取県	監 督	五段	竹 本 弘	鳥取県立八頭高等学校(教)
		先 鋒	二段	上 村 彩 葉	倉吉北高等学校
		次 鋒	二段	横 野 佳 奈	岡山商科大学
		中 堅	初段	堀 人 梨 那	倉吉北高等学校
		副 将	初段	山 本 依 鈴	倉吉北高等学校
		大 将	四段	川 口 友 香	鳥取県立鳥取工業高等学校(教)

【女 子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
中 国	島根県	監 督	五段	青 木 聡 美	出雲西高等学校(職)
		先 鋒	初段	牧 野 一 愛	出雲西高等学校
		次 鋒	二段	小 幡 心 里	近畿大学
		中 堅	初段	足 立 七 星	出雲西高等学校
		副 将	初段	中 本 琴 音	明誠高等学校
		大 将	初段	國 谷 菜々心	出雲西高等学校
	岡山県	監 督	五段	佐 野 哲 朗	創志学園高等学校(教)
		先 鋒	初段	白 金 里 桜	創志学園高等学校
		次 鋒	二段	荒 川 清 楓	環太平洋大学
		中 堅	初段	佐 藤 綺 咲	創志学園高等学校
		副 将	初段	竹 内 ことな	創志学園高等学校
		大 将	三段	棕 木 美 希	環太平洋大学
	広島県	監 督	五段	竹 本 邦 充	広島市立沼田高等学校(教)
		先 鋒	初段	富 田 伊央莉	広島県立広島皆実高等学校
		次 鋒	三段	門 出 七 海	広島県警察
		中 堅	初段	堀 田 桃 花	広島県立広島皆実高等学校
		副 将	初段	大 野 楓	広島県立広島皆実高等学校
		大 将	三段	中 越 皓 子	広島工業大学高校柔道クラブ
	山口県	監 督	六段	近 藤 優 子	東亜大学(職)
		先 鋒	二段	藤 本 和	山口県立西京高等学校
		次 鋒	二段	笹 尾 りょう	山梨学院大学
		中 堅	二段	鈴 尾 美 羽	高川学園高等学校
		副 将	二段	檀 上 美 羽	山口県立西京高等学校
		大 将	五段	田 中 志 歩	JR東日本
四 国	香川県	監 督	四段	柴 原 由記子	県立志度高等学校(教)
		先 鋒	二段	原 内 美乃里	高松中央高等学校
		次 鋒	二段	鏡 原 衣千音	山梨学院大学
		中 堅	二段	前 田 栞 那	坂出第一高等学校
		副 将	初段	藤 井 美 鈴	坂出第一高等学校
		大 将	初段	眞 鍋 樹 璃	仙台大学
	徳島県	監 督	三段	伊 田 真粧美	生光学園高校(教)
		先 鋒	初段	井 上 愛 翔	生光学園高校
		次 鋒	二段	前 田 琳 音	生光学園高校
		中 堅	初段	重 富 來羅琉	生光学園高校
		副 将	二段	原 田 柑 菜	生光学園高校
		大 将	三段	木 村 優 花	早稲田大学
	愛媛県	監 督	五段	高 橋 俊 行	新田高等学校(教)
		先 鋒	二段	上 田 舞 香	愛媛県立宇和島東高等学校
		次 鋒	三段	中 内 柚 里	JR東日本
		中 堅	初段	八 木 愛 梨	新田高等学校
		副 将	初段	伊 藤 妃 花	愛媛県立宇和島東高等学校
		大 将	二段	小山内 茉 緒	大阪府警察
	高知県	監 督	五段	弘 田 恵 太	高知県教育委員会
		先 鋒	初段	古 味 佳 奈	高知高等学校
		次 鋒	初段	民 久 幸 来	高知県立中村高等学校
		中 堅	初段	中 山 奏 音	高知高等学校
		副 将	初段	藤 本 涼 帆	高知高等学校
		大 将	二段	中 山 美 音	京都先端科学大学

【女 子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
九 州	福岡県	監 督	五段	泉 麻 生	福岡工業大学(職)
		先 鋒	初段	永 松 優 音	大牟田高等学校
		次 鋒	三段	西 尾 果 連	JR九州
		中 堅	初段	南 野 帆 乃 夏	大牟田高等学校
		副 将	初段	林 愛 依	大牟田高等学校
		大 将	三段	森 心 晴	JR東日本
	佐賀県	監 督	四段	坂 井 友 美	佐賀県立小城高等学校(教)
		先 鋒	初段	岡 元 遥 樺	佐賀県立佐賀商業高等学校
		次 鋒	二段	永 松 莉 菜	龍谷大学
		中 堅	初段	佐 野 明日香	佐賀県立佐賀商業高等学校
		副 将	初段	小 峰 葵 結	佐賀県立佐賀商業高等学校
		大 将	二段	橋 口 茉 央	東海大学
	長崎県	監 督	六段	中 山 義 秀	長崎市立長崎商業高等学校(教)
		先 鋒	初段	山 出 愛 子	長崎県立長崎明誠高等学校
		次 鋒	三段	瀬戸口 栞 南	東京国際大学(教)
		中 堅	初段	江 木 渚七実	長崎県立長崎明誠高等学校
		副 将	初段	荒 木 心乃夏	長崎県立長崎明誠高等学校
		大 将	四段	坂 口 今日香	長崎県警察
	熊本県	監 督	四段	森 まりや	専修大学熊本玉名高等学校(教)
		先 鋒	二段	赤 星 凜 咲	九州学院高等学校
		次 鋒	初段	田 尻 杏	熊本県立熊本西高等学校
		中 堅	初段	佐 藤 美 侑	熊本県立熊本西高等学校
		副 将	初段	中 川 心	熊本県立熊本西高等学校
		大 将	二段	平 見 美 咲	福岡大学
	大分県	監 督	六段	阿 部 淳	別府大学(教)
		先 鋒	初段	藤 野 七 桜	中津北高等学校
		次 鋒	二段	中 村 綺 花	別府大学
		中 堅	二段	手 島 みづき	大分西高等学校
		副 将	二段	野 崎 凜	大分西高等学校
		大 将	六段	梅 木 真 美	ALSOK(株)
	宮崎県	監 督	四段	岩 田 大	県立日南くろしお支援学校(教)
		先 鋒	初段	植 田 こころ	宮崎日本大学高等学校
		次 鋒	四段	高 野 綺 海	日本エースサポート株式会社
		中 堅	初段	岡 本 文 那	宮崎日本大学高等学校
		副 将	初段	宮 崎 華 奈	鵬翔高等学校
		大 将	四段	能 智 亜衣美	帝京平成大学
	鹿児島県	監 督	六段	吉 村 智 之	鹿児島県立垂水高等学校(教)
		先 鋒	初段	福 佳 莉 奈	霧島市立国分中央高等学校
		次 鋒	三段	中 田 舞	日本大学
		中 堅	初段	福 崎 夢	鹿児島県立鹿児島南高等学校
		副 将	初段	増 山 柊 暖	霧島市立国分中央高等学校
		大 将	初段	松 元 華 凜	霧島市立国分中央高等学校
	沖縄県	監 督	五段	池 田 ひとみ	沖縄県柔道連盟
		先 鋒	初段	石 川 絢弥千	那覇西高等学校
		次 鋒	三段	徳 田 藍 李	沖縄県警察
		中 堅	初段	仲 底 愛 華	那覇西高等学校
		副 将	初段	盛 島 徠 奈	沖縄尚学高等学校
		大 将	二段	三 浦 直 美	九州共立大学

選手・監督名簿(成年男子)

【成年男子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
北海道	北海道	監 督	五段	伊 藤 誠 一	札幌山の手高等学校(教)
		先 鋒	三段	鷺 見 仁 義	北海道警察本部警備部機動隊
		次 鋒	三段	千 葉 初 磨	旭川柔道連盟
		中 堅	三段	宮 城 慧 也	北海道警察本部警備部機動隊
		副 将	三段	川 島 溪 太	筑波大学
		大 将	三段	廣 海 隼 人	北海道警察本部警備部機動隊
東 北	宮城県	監 督	五段	古 内 孝 明	仙台高等専門学校(教)
		先 鋒	初段	佐々木 教 裕	東北学院大学
		次 鋒	二段	尾 曾 輝 斗	東北学院大学
		中 堅	三段	村 井 凌 河	仙台大学
		副 将	三段	高 橋 幸 汰	東北学院大学
		大 将	五段	大 石 健	宮城刑務所
	山形県	監 督	七段	松 田 昭	山形県警察
		先 鋒	二段	塩 谷 颯 大	東海大学
		次 鋒	四段	高 谷 英 司	山形県警察
		中 堅	三段	遠 藤 絢 斗	山形県警察
		副 将	四段	荒 木 大 晴	山形県警察
		大 将	四段	後 藤 昌 毅	山形県警察
関 東	茨城県	監 督	六段	湯 田 圭 一	茨城県警察
		先 鋒	三段	白 金 宏 都	筑波大学
		次 鋒	二段	清 水 福 虎	筑波大学
		中 堅	三段	森 山 耀 介	筑波大学
		副 将	五段	宮 田 睦 生	茨城県警察
		大 将	三段	入 来 巨 助	筑波大学
	埼玉県	監 督	七段	手 塚 勝 彦	埼玉県警察
		先 鋒	三段	多 田 風 太	東京拘置所
		次 鋒	三段	川 上 武 士	東京拘置所
		中 堅	三段	梅 野 雅 崇	センコー株式会社
		副 将	四段	高 橋 翼	旭化成株式会社
		大 将	三段	葩 島 剛	丸紅株式会社
	千葉県	監 督	四段	須 藤 紘 司	(株)京葉瓦斯
		先 鋒	三段	市 川 龍之介	東海大大阪仰星高等学校(職員)
		次 鋒	三段	市 川 晃次郎	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)
		中 堅	四段	細 谷 京 亮	千葉県警察
		副 将	三段	神 垣 和 他	(株)京葉瓦斯
		大 将	三段	高 橋 佑 人	(株)京葉瓦斯
	東京都	監 督	六段	小 橋 秀 規	ALSOK
		先 鋒	三段	関 本 賢 太	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)
		次 鋒	三段	幸 田 州 世	(株)リンクスタッフグループ
		中 堅	三段	増 山 香 補	パーク24株式会社
		副 将	三段	佐 藤 和 哉	日本製鉄(株)
		大 将	五段	影 浦 心	日本中央競馬会
北信越	新潟県	監 督	六段	川 住 基	新潟県警察
		先 鋒	三段	菅 原 大 斗	千葉刑務所
		次 鋒	三段	池 田 晴 紀	新潟県警察
		中 堅	三段	丸 山 晃 志	新潟県警察
		副 将	三段	本 間 壘	千葉県警察
		大 将	四段	星 野 太 駆	新潟県警察

【成年男子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
東 海	愛知県	監 督	七段	芳 森 信 吾	愛知県警察
		先 鋒	四段	羽 田 野 航	愛知県警察
		次 鋒	三段	古 瀬 尋 翔	東海大学
		中 堅	二段	三 並 壮 太	東海大学
		副 将	三段	東 部 直 希	日本中央競馬会
		大 将	五段	清 水 拓 実	愛知県警察
近 畿	滋賀県	監 督	七段	岩 永 孝 英	滋賀県警察
		先 鋒	二段	福 田 大 和	天理大学
		次 鋒	四段	大 吉 賢	SBC湘南美容クリニック
		中 堅	三段	白 川 剛 章	延暦寺学園比叡山高校(教)
		副 将	三段	酒 井 晃 輝	東レエンジニアリング西日本株式会社
		大 将	四段	関 根 聖 隆	日本エースサポート株式会社
	京都府	監 督	六段	町 田 良 介	京都府警察
		先 鋒	三段	田 村 倫 徳	京都産業大学
		次 鋒	四段	濱 野 誠 也	京都府警察
		中 堅	四段	仲 尾 航 介	京都府警察
		副 将	五段	山 本 考 一	京都刑務所
		大 将	四段	澤 田 将 志	京都府警察
	奈良県	監 督	七段	加 藤 秀 一	奈良県立五條高等学校(教)
		先 鋒	二段	横 井 蓮	天理大学
		次 鋒	二段	小 幡 礼 希	天理大学
		中 堅	四段	佐 藤 輝 斗	奈良県警察
		副 将	二段	瀬 川 賢 豪	天理大学
		大 将	三段	平 見 陸	天理大学
	和歌山県	監 督	五段	高 橋 雄 哉	ソニー生命保険株式会社
		先 鋒	四段	東 翔 陽	和歌山県警察
		次 鋒	五段	青 木 優 治	和歌山県警察
		中 堅	三段	海 堀 陽 弥	旭化成株式会社
		副 将	三段	鈴 木 太 陽	日本製鉄(株)
		大 将	三段	久 野 壱 虎	皇宮警察
中 国	岡山県	監 督	六段	香 川 義 篤	岡山県警察
		先 鋒	三段	大田原 優 斗	岡山県警察
		次 鋒	三段	厨 子 由 陸	順天堂大学
		中 堅	四段	石 井 翔 大	岡山県警察
		副 将	三段	宇 野 佑 哉	岡山県警察
		大 将	四段	大 瀧 和	岡山県警察
四 国	香川県	監 督	六段	六 車 武 倫	香川県警察
		先 鋒	三段	田 中 心	順天堂大学
		次 鋒	三段	土 草 廉	岡山商科大学
		中 堅	四段	高 木 育 純	香川県警察
		副 将	四段	岩 崎 恒 紀	香川県警察
		大 将	三段	樋 笠 将 太	天理大学

【成年男子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
九 州	福岡県	監 督	七段	中 嶋 靖 宏	福岡県警察
		先 鋒	二段	橋 本 龍 治	福岡大学
		次 鋒	二段	比 嘉 俊 磨	福岡大学
		中 堅	五段	安 田 知 史	福岡県警察
		副 将	四段	植 岡 虎 太 郎	日本製鉄(株)
		大 将	四段	田 中 慎 太 郎	福岡県警察
	佐賀県	監 督	四段	井 上 安 弘	佐賀県立佐賀商業高等学校(教)
		先 鋒	四段	宮之原 誠 也	ひらまつ病院
		次 鋒	四段	田 中 龍 馬	ジャパンエレベーターサービスホールディングス(株)
		中 堅	三段	小 畑 大 樹	医療法人ひらまつ病院
		副 将	三段	大 島 進之助	佐賀県警察
		大 将	五段	深 川 雄 貴	佐賀県警察
	大分県	監 督	五段	赤 尾 将 吾	日本文理大学(職)
		先 鋒	三段	南 太 陽	日本文理大学
		次 鋒	四段	高 橋 慧	USA小倉塾
		中 堅	三段	和泉川 武 蔵	大分県警察
		副 将	三段	平 山 隆 博	大分県警察
		大 将	四段	中 島 大 貴	大分県警察

選手・監督名簿(少年男子)

【少年男子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
北海道	北海道	監 督	七段	酒 井 伸 哉	千歳高等学校(教)
		先 鋒	二段	山 田 心	東海大学付属札幌高等学校
		次 鋒	二段	長 崎 遥 真	東海大学付属札幌高等学校
		中 堅	二段	河 西 楓 和	恵庭南高等学校
		副 将	二段	及 川 竜 弥	東海大学付属札幌高等学校
		大 将	二段	安ヶ平 慎太郎	東海大学付属札幌高等学校
東 北	宮城県	監 督	七段	大 久 芳 輝	東北高等学校(教)
		先 鋒	二段	八 巻 叶 人	東北高等学校
		次 鋒	二段	宇 井 悠 葵	東北高等学校
		中 堅	二段	草 野 健 太	東北高等学校
		副 将	二段	佐々木 開 世	東北高等学校
		大 将	二段	渡 辺 圭 真	東北高等学校
	山形県	監 督	五段	安 食 秀 利	新庄東高等学校(教)
		先 鋒	初段	土 屋 好多郎	米沢中央高等学校
		次 鋒	初段	土 屋 英多郎	米沢中央高等学校
		中 堅	初段	梅 津 的 居	山形県立山形工業高等学校
		副 将	初段	松 田 太 陽	山形県立山形工業高等学校
		大 将	初段	佐 藤 広 成	新庄東高等学校
関 東	群馬県	監 督	六段	篠 崎 悠	常磐高等学校(教)
		先 鋒	初段	黒 川 太 心	常磐高等学校
		次 鋒	初段	樋 口 劉 輝	群馬県立前橋商業高等学校
		中 堅	初段	斎 藤 貫 太	常磐高等学校
		副 将	初段	湯 上 大 和	群馬県立前橋商業高等学校
		大 将	初段	轟 竜 悟	常磐高等学校
	埼玉県	監 督	六段	川 原 篤	埼玉栄高等学校(教)
		先 鋒	初段	葛 西 太 楼	埼玉栄高等学校
		次 鋒	初段	饒平名 祥 太	埼玉栄高等学校
		中 堅	二段	新 井 葵 大	埼玉栄高等学校
		副 将	二段	坂 口 隼	埼玉栄高等学校
		大 将	二段	田 中 琉 雅	埼玉栄高等学校
	千葉県	監 督	六段	田 中 良 明	千葉経済大学附属高等学校(教)
		先 鋒	初段	内 山 留 偉	千葉経済大学附属高等学校
		次 鋒	初段	近 藤 奏 太	習志野市立習志野高等学校
		中 堅	初段	幕 田 滉 大	木更津総合高等学校
		副 将	初段	平 山 浩 生	習志野市立習志野高等学校
		大 将	初段	外 園 海 晴	木更津総合高等学校
	東京都	監 督	四段	篠 岡 慶 昂	足立学園高等学校(教)
		先 鋒	二段	中 村 享 義	足立学園高等学校
		次 鋒	初段	横 尾 優 空	修徳高等学校
		中 堅	初段	奥 定 翔 太	修徳高等学校
		副 将	初段	久 保 智 暉	足立学園高等学校
		大 将	初段	小 嶋 将 瑛	修徳高等学校
	神奈川県	監 督	五段	水 落 健 太	東海大学付属相模高等学校(教)
		先 鋒	初段	井 上 太 利	立花学園高等学校
		次 鋒	初段	上 水 泰史朗	東海大学付属相模高等学校
		中 堅	初段	坪 井 馨	東海大学付属相模高等学校
		副 将	二段	渡 邊 翔	桐蔭学園高等学校
		大 将	初段	松 林 清 将	東海大学付属相模高等学校

【少年男子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
北信越	長野県	監 督	五段	小 林 勇 介	東海大学付属諏訪高等学校(教)
		先 鋒	二段	中 村 太 一	佐久長聖高等学校
		次 鋒	二段	土 井 惇 輝	佐久長聖高等学校
		中 堅	初段	本 木 悠 斗	東海大学付属諏訪高等学校
		副 将	初段	小 林 宏 斗	東海大学付属諏訪高等学校
		大 将	初段	高 寺 碧 生	東海大学付属諏訪高等学校
東 海	静岡県	監 督	六段	渡 部 直 樹	静岡学園高等学校(教)
		先 鋒	初段	小 林 啓 裕	加藤学園高等学校
		次 鋒	二段	門 倉 寛 太	静岡学園高等学校
		中 堅	二段	川 合 遼	静岡学園高等学校
		副 将	二段	米 山 大 夢	東海大学付属静岡翔洋高等学校
		大 将	初段	諸 橋 剛 太	加藤学園高等学校
	愛知県	監 督	六段	田 嶋 之 貴	桜丘高等学校(教)
		先 鋒	初段	木 村 海 斗	桜丘高等学校
		次 鋒	初段	田 内 秀 豊	大成高等学校
		中 堅	二段	吉 田 征 矢	大成高等学校
		副 将	二段	栗 栖 秀 忠	大成高等学校
		大 将	二段	時 田 開 仁	大成高等学校
近 畿	滋賀県	監 督	五段	向江村 和 也	近江高等学校(教)
		先 鋒	初段	田 中 琉 翔	比叡山高等学校
		次 鋒	初段	福 田 城太郎	比叡山高等学校
		中 堅	初段	竹 田 稔	比叡山高等学校
		副 将	二段	立 花 廉	近江高等学校
		大 将	二段	加 藤 理 人	近江高等学校
	京都府	監 督	七段	松 岡 信 次	舞鶴市教育委員会
		先 鋒	二段	田 中 陽 竜	京都共栄学園高等学校
		次 鋒	初段	日 垣 翔 心	京都文教高等学校
		中 堅	初段	上 野 大 希	京都先端科学大学附属高等学校
		副 将	初段	高 橋 徳 詞	京都先端科学大学附属高等学校
		大 将	初段	中 村 太 海	京都先端科学大学附属高等学校
	兵庫県	監 督	四段	山 本 竜 也	神港学園高等学校(教)
		先 鋒	初段	田 中 海 成	兵庫県立社高等学校
		次 鋒	初段	藤 村 立 志	神港学園高等学校
		中 堅	初段	千々和 晃 輝	神港学園高等学校
		副 将	初段	レブミン ダイ	育英高等学校
		大 将	初段	平 諒 大	神港学園高等学校
	奈良県	監 督	四段	金 子 宗 徳	天理高等学校(教)
		先 鋒	初段	小 林 歩 遥	天理高等学校
		次 鋒	初段	伊 川 滉 大	天理高等学校
		中 堅	初段	朝 田 心	天理高等学校
		副 将	初段	齊 藤 豪 騎	天理高等学校
		大 将	初段	田 中 雄 晴	天理高等学校
中 国	島根県	監 督	五段	高 橋 拓	島根県立平田高等学校(教)
		先 鋒	初段	宮 田 樹	開星高等学校
		次 鋒	初段	山 崎 笙 太	開星高等学校
		中 堅	初段	田 原 大 樹	明誠高等学校
		副 将	二段	西 田 滉 太	開星高等学校
		大 将	初段	勝 部 壮 真	島根県立平田高等学校

【少年男子】

地 区	都道府県名	配列順位	段位	氏 名	所 属
中 国	広島県	監 督	七段	加 美 富 章	崇徳高等学校(教)
		先 鋒	初段	井 上 絆 路	近畿大学附属広島高等学校福山校
		次 鋒	初段	宮 地 翔 汰	近畿大学附属広島高等学校福山校
		中 堅	二段	奥 田 耕 平	崇徳高等学校
		副 将	二段	米 澤 直 良	崇徳高等学校
		大 将	初段	川 口 陽 生	崇徳高等学校
四 国	愛媛県	監 督	五段	法 兼 真	新田高等学校(教)
		先 鋒	初段	小 川 晃 誠	新田高等学校
		次 鋒	初段	菅 野 駿	新田高等学校
		中 堅	二段	芝 山 哲 平	愛媛県立三島高等学校
		副 将	初段	和 田 拳 虎	愛媛県立宇和島東高等学校
		大 将	初段	亀 田 湊 大	愛媛県立松山工業高等学校
九 州	福岡県	監 督	六段	乙 部 将 彦	福岡県立朝倉光陽高等学校(教)
		先 鋒	初段	古 賀 龍之介	久留米市立南筑高等学校
		次 鋒	初段	塩 山 晴 生	大牟田高等学校
		中 堅	初段	姥 三 士 郎	東福岡高等学校
		副 将	初段	竹 下 智 哉	福岡大学附属大濠高等学校
		大 将	初段	三 浦 光 喜	東海大学付属福岡高等学校
	佐賀県	監 督	五段	蒲 原 弘 行	北陵高等学校(教)
		先 鋒	初段	牧 志 龍	佐賀県立佐賀工業高等学校
		次 鋒	初段	茶 圓 實 人	佐賀県立佐賀商業高等学校
		中 堅	初段	小 畑 永 吉	佐賀県立佐賀商業高等学校
		副 将	初段	山 本 颯太郎	佐賀県立佐賀工業高等学校
		大 将	初段	梶 山 拓 海	佐賀県立佐賀工業高等学校
	長崎県	監 督	六段	平 井 浩一郎	青雲高等学校(教)
		先 鋒	初段	平 井 豪 輝	長崎日本大学高等学校
		次 鋒	二段	岩 井 大 湖	瓊浦高等学校
		中 堅	初段	松 本 大 勢	長崎日本大学高等学校
		副 将	初段	大 藤 蓮 也	長崎日本大学高等学校
		大 将	初段	浦 侑 希	長崎日本大学高等学校
	宮崎県	監 督	五段	佐 藤 嘉 剛	延岡学園高等学校(教)
		先 鋒	初段	田 代 大 地	日章学園高等学校
		次 鋒	初段	鈴 木 叶 太	延岡学園高等学校
		中 堅	初段	猪ヶ倉 大 地	日章学園高等学校
		副 将	初段	稲 毛 歩 夢	宮崎日本大学高等学校
		大 将	初段	新 藤 翔	延岡学園高等学校

柔道競技成績採点方法

男女総合成績(天皇杯得点)及び女子総合成績(皇后杯得点)は、競技得点と参加得点の合計とし、その得点の多い都道府県準に順位を決定する。

ただし、同点の場合は、その順位を共有し、次の順位を欠位とする。

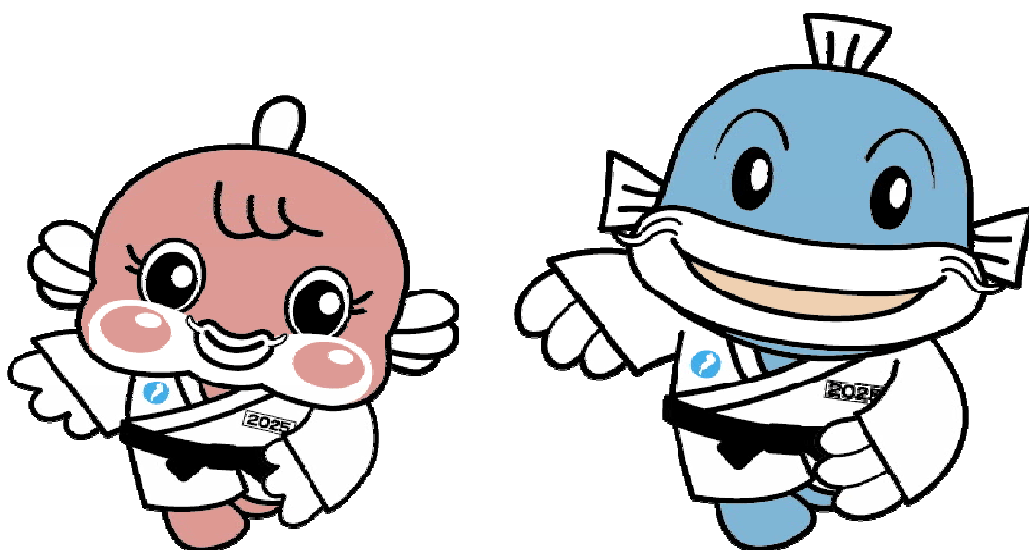
1. 競技得点

天皇杯対象種別	皇后杯対象種別	競 技 得 点
成 年 男 子 女 子 少 年 男 子	女 子	各種別とも1位40点、2位35点、3位30点、4位25点、5位(4チーム)各12.5点の競技得点を与える。

2. 参加得点

大会(ブロック大会を含む。)に参加した都道府県に10点を与える。

ただし、ブロック大会で本大会の出場権を獲得しながら、本大会に参加しなかった場合は与えない。



男女総合(天皇杯得点) 成績一覧表

種別順位得点 都道府県名		成年男子		女 子		少年男子		参加得点	合 計	順 位
		順位	競技得点	順位	競技得点	順位	競技得点			
1	北海道									
2	青 森									
3	岩 手									
4	宮 城									
5	秋 田									
6	山 形									
7	福 島									
8	茨 城									
9	栃 木									
10	群 馬									
11	埼 玉									
12	千 葉									
13	東 京									
14	神 奈 川									
15	新 潟									
16	富 山									
17	石 川									
18	福 井									
19	山 梨									
20	長 野									
21	岐 阜									
22	静 岡									
23	愛 知									
24	三 重									
25	滋 賀									
26	京 都									
27	大 阪									
28	兵 庫									
29	奈 良									
30	和 歌 山									
31	鳥 取									
32	島 根									
33	岡 山									
34	広 島									
35	山 口									
36	徳 島									
37	香 川									
38	愛 媛									
39	高 知									
40	福 岡									
41	佐 賀									
42	長 崎									
43	熊 本									
44	大 分									
45	宮 崎									
46	鹿 児 島									
47	沖 縄									

女子総合(皇后杯得点) 成績一覧表

種別順位得点 都道府県名		女 子		参加得点	合 計	順 位
		順位	競技得点			
1	北 海 道					
2	青 森					
3	岩 手					
4	宮 城					
5	秋 田					
6	山 形					
7	福 島					
8	茨 城					
9	栃 木					
10	群 馬					
11	埼 玉					
12	千 葉					
13	東 京					
14	神 奈 川					
15	新 潟					
16	富 山					
17	石 川					
18	福 井					
19	山 梨					
20	長 野					
21	岐 阜					
22	静 岡					
23	愛 知					
24	三 重					
25	滋 賀					
26	京 都					
27	大 阪					
28	兵 庫					
29	奈 良					
30	和 歌 山					
31	鳥 取					
32	島 根					
33	岡 山					
34	広 島					
35	山 口					
36	徳 島					
37	香 川					
38	愛 媛					
39	高 知					
40	福 岡					
41	佐 賀					
42	長 崎					
43	熊 本					
44	大 分					
45	宮 崎					
46	鹿 児 島					
47	沖 縄					

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (1)

回		場 所		1 位	2 位	3 位
48 第3回 オープン 競技	昭和23年 10月31日 (日)	福岡県直方市 多賀神社境内仮設道場	関東・九州対抗	大澤 慶己 泉山 正 草野 静夫 斎藤 武雄 水谷 英男 朝飛 速夫 館山 榎利 辻 進 田中 一夫 白銀 一司 大阪安太郎 藤森 徳衛 川村 禎三 島谷 誠 醍醐 敏郎 平野 時男 江藤辰五郎 羽鳥 輝久 山口 利雄 石川 隆彦 新居 清 姿 節雄 吹野 英臣 工藤 善作 市原 豊吉	九州 石橋弥一郎 宮川 善一 安武 均 角 利男 高濱 正之 東 政敏 田中 (國) 奥田 五蔵 隅丸 五郎 橋本 富行 甲斐 利行 吉田 新蔵 中村 良三 中村 常男 田淵 博 香月 光雄 馬場 忠道 戸高 清光 生野 義夫 吉松 義彦 西山 親 松本 安市 橋本 大野 木村 政彦	
	11月1日 (月)	福岡県太宰府町 太宰府天満宮境内仮設道場	地区対抗	川村 禎三 山口 利雄 羽鳥 輝久 平野 時男 醍醐 敏郎 藤森 徳衛 石川 隆彦	九州 香月 光雄 宮川 善一 戸高 清光 吉田 新蔵 吉松 義彦 中村 常男 松本 安市	関東 吹野 英臣 館山 榎利 大阪安太郎 新居 清 近畿 粟津 正蔵 山本 博 伊勢 茂一 中井三右衛門 香原 廣瀬 伊藤 徳治
	11月2日 (火)		個人	平野 時男	東京 羽鳥 輝久	東京 醍醐 敏郎 九州 香月 光雄
49 第4回 オープン 競技	昭和24年 11月3日 (木)	東京都文京区 講道館	団体	伊藤 信夫 水谷 英男 醍醐 敏郎	石川 幸山 彰一 森 幸次郎 伴庭 一秀	熊本 徳永 賢二 伊東 弘三 河田弥久茂左衛門 青森 吉田 啓益 柳谷 勝雄 上野 孫吉
50 第5回	昭和25年 10月30日 (月) ~ 31日 (火)	愛知県名古屋 鶴舞公園名古屋ホール	府県対抗	湯川 忍 出之口正伸 吉松 義彦	長崎 尾田 義一 松永 正則 宮川 善一	大阪 奥田 治雄 福留 吉久 安部 一郎
			地区対抗	重松 正夫 中島 博康 橋本 富行 甲斐 利行 吉松 義彦	東北 千葉 平次 松橋 成男 高橋 正四 島谷 一美 岩淵 侑	四国 黒田 成昭 仙波 邦夫 秋澤 庄市 湊 基之
51 第6回	昭和26年 10月28日 (日) ~ 29日 (月)	広島県福山市 延広八幡宮特設道場	府県対抗	久保山 隆 中島 博康 重松 正夫 松本 安市	兵庫 新田富士男 加藤 文雄 柄本 芳孝 中村 常男	大分 三井 (治) 松尾 正人 佐藤 為昭 藤原 謙次
			個人一般	佐賀 谷口 和昭	愛媛 岡山 長年	島根 土肥 貢
			個人高校	福岡 久保山 隆	京都 菱山清一郎	福井 五十嵐昭雄

国民体育大会柔道競技成績一覽表 (2)

回		場 所		1 位	2 位	3 位	位
52 第 7 回	昭和 27 年 10 月 20 日 (月) ~ 21 日 (火)	福島県会津若松市 謹教小学校	一般男子	東京 曾飯坂谷伊 根田入口藤 康忠市和信 治男三昭夫	神奈川 寺大角柄朝 田杉田本飛 栄忠昭芳速 一男司孝夫	広島 高村下隠榊 橋田内居 幸常実忠範 雄義尋太人	愛知 水田古飯伊 谷田川沼藤 一勝省忠秀 郎弘三夫雄
			高校男子	福岡 古江安 賀藤達 正公秀 躬明則	熊本 林田今 島村 登英春 介雄	鹿児島 脇松川 田下内 晴三信 己郎哉	和歌山 南北滝 条川 徹清嘉 治二明
53 第 8 回	昭和 28 年 10 月 23 日 (金) ~ 24 日 (土)	愛媛県新居浜市 新居浜市体育館	一般男子	神奈川 星井白土柄 野上橋川本 哲春森昭芳 弥男男一孝	大阪 堀高加矢西 田浦藤野岡 秀利辰 浩雄雄男弘	福岡 小橋井岩橋 田部上村元 英直守好 雄吉成憲親	富山 荒湊政養高 木谷浦島 香智二登道 成一実広夫
			高校男子	福岡 杉川荒野古 尾波木田賀 春精健二 彦浩一郎躬	新潟 阿相青酒渡 部場木井辺 二重喜三郎 郎茂善四郎	長崎 田芦足坂一 中塚立本瀬 和有英勇 義道雄功四郎	大分 山徳宮栗中 柿丸崎林原 茂正一 武弁喜幸良
54 第 9 回	昭和 29 年 8 月 23 日 (月) ~ 25 日 (水)	北海道苫小牧市 若草小学校	一般男子	京都 野杉吉小高 本山沢田浜 照正義雄正 秀義照三之	福岡 浜小石永橋 地洞田淵元 直範 寿勝勝三親	宮城 伊戾照多千 勢子井田葉 岑時孝平 浩生彦三次	大阪 菱佐萩長岡 山蔵原尾本 清敬恒大信 一郎介芳蔵晴
			高校男子	香川 杉三山 尾宅下 瀬倫 二三勝	宮城 伊尾神 藤形永 毅充昭 一弘夫	福岡 高林島 木田津 嘉光鉄 洋彦也	埼玉 浅大長谷川 香沢一博 敬正之
55 第 10 回	昭和 30 年 10 月 31 日 (月) ~ 11 月 2 日 (水)	神奈川県鎌倉市 鎌倉市営体育館	一般男子	大阪 菱浜河長西 山田野尾岡 清一雅大 一郎隆英蔵弘	京都 水栗大小山 内村槻田舗 精曜雄公 一似嘉三義	兵庫 南西引人曾 条野地尋根 隆三義康 一義雄力治	
			高校男子	福岡 永新井 嶋原上 武信 運夫明	広島 岡青三 木好 裕宏孝 史己士	東京 佐田白 藤中井 隆三義康 一義雄力治	
56 第 11 回	昭和 31 年 10 月 29 日 (月) ~ 31 日 (水)	室内小学校 特設試合場	一般男子	愛知 斎田宮神斎 木島地田藤 哲弘忠幹 夫浩茂男郎	大阪 笠長倉長西 木田本尾岡 大左司大 海近郎蔵弘	京都 原由山多山 良下良舗 正公 弘亨武勇義	
			高校男子	福岡 南吉重古高 村松賀田 健剛正誠 男太郎成武助	広島 大八山新春 国塚本谷木 伸九誠勇宏 夫二之治己	鹿児島 福有中場川貴 山川威之上島 浩宗稜教 洋弘男男徹	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (3)

回		場 所		1 位				2 位				3 位						
57 第 12 回	昭和 32年 10月29日(火) ゝ 31日(木)	静岡県 静岡市立体育館	一般男子	東京	黒岡三松曾	住野橋下根	大比清三康	和志郎郎治	京 都	上芦山吉小	松田下沢田	修国義雄	己雄武照三	大 阪	山矢脇河西	田原園野岡	正栄昌雅	和寿雄英弘
			高校男子	福岡	吉高瓜古後	村尾生賀藤	一長誠	巖弘志武一	香 川	藤藤川高三	井岡西橋好	明通峰	登義実夫仁	大 阪	前比岩松柴	島嘉永阪田	延良律康	行和男猛雄
58 第 13 回	昭和 33年 10月20日(月) ゝ 22日(水)	富山県 富山市町 富山県立体育館	一般男子	大 阪	柴松松岩河	田島阪田野	康春兵雅	雄男猛衛英	熊 本	山北川東吉	県垣北永	通冬敏富	雄勉生之義	京 都	伊芦栗草小	藤田村川田	末国曜荣雄	雄雄似一三
			高校男子	愛 知	岩二西杉加	竹村部山藤	章安形恒和	二英外治夫	神奈川	加森植植阿	藤田村村部	剛浩健剛智	司典郎郎応	群 馬	金角武田井	田屋藤村出	正光立興昌	敏宏実靖明
59 第 14 回	昭和 34年 10月26日(月) ゝ 29日(木)	東京都 墨田区 両国日本大学講堂	一般男子	滋 賀	坪飯中岩長	谷住野田川	石志頭兵博	根郎治衛之	大 阪	井柴杉粉河	上田岡川野	利康良忠雅	治雄昭勝英	岡 山	黒長間浅米	住畑野野田	恵富圭	守志雄真佑
			高校男子	福岡	市伊坂吉石	岡藤口村原	英武征賢	人範二巖信	千 葉	淀山佐安花	谷口間藤沢	隆真通克	弘一弘利一	東 京	板鈴平鈴田	倉木石木中	孝孝正伸位	允一則彦一
			教員男子	東京	松小石丸黒	川野田山須	哲昭彰銀	男実二治吾	埼 玉	山松浅浅斎	西下見賀藤	昭吉高市成	夫蔵明三夫	京 都	後呉吉審小	藤比本泉	正正富義	忠義次雄幸
60 第 15 回	昭和 35年 10月24日(月) ゝ 26日(水)	熊本県 山鹿市 山鹿中学校体育館	一般男子	大 阪	小松井柴河	松阪上田野	吉利康雅	郎猛治雄英	京 都	倉西古栗小	野部葉村田	利形曜雄	夫外孝似三	滋 賀	刀飯中岩長	禰住野田川	政志頭兵博	弘郎治衛之
			高校男子	東京	村高山平鈴	田橋崎石木	忠久泰正孝	義男一則一	千 葉	佐大積淀小	久間竹田谷沢	稔正隆敏	晴高勝弘行	大 阪	福丸中小河	光木川倉崎	一英達新武	七二治蔵夫
			教員男子	京 都	審東元	富福	雄正		大 分	竹栗	内林	善正	徳幸	東 京	丸黒	山須	彰銀	治吾

国民体育大会柔道競技成績一覽表 (4)

回		場 所		1 位				2 位				3 位						
61 第 16 回	昭和 36年 10月9日(月) 11日(水)	秋田県 男鹿市立体育館	一般男子	滋賀	刀飯釜中長	禰住洞野川谷	政志良顕博	弘郎雄治之	東京	渡白宮山奥	辺崎崎口村	正淳友	一悦直孝剛	兵庫	増森岩木引	留本崎下地	孝大 栄義	雄寿元三雄
			高校男子	茨城	大金岡中関	竹沢野川根	雅昌 裕	夫一功夫忍	福岡	松上姫重杉	田野路岡山	博武光孝正	文則男文勝	広島	島羽藤佐佐	田井々々木	好一 誠昌	一郎稔士満樹
			教員男子	大分	小竹栗	田内林	託善正	司徳幸	広島	河山伊	野本藤	忠誠	嘉之剛	富山	畔石向	田黒 光健	淳祐三	
62 第 17 回	昭和 37年 10月22日(月) 24日(水)	岡山県 児島市味野中学校体育館	一般男子	東京	長高森山重	尾松本口松	猛秀友正	司勉男孝成	神奈川	稲藤須遠藤	垣野坂藤原	雅善春善光	重剛樹隆雄	京都	吉胡倉芦吉	田井野田沢	勝寛利国義	蔵郎夫雄照
			高校男子	福岡	林姫藤平鳥	田野内田越	克光邦義	巳男磨昭定	熊本	徳統中古中	永村家村	晃正征堅義	一博郎士信	神奈川	盛武田安広	本内中斎田	輝政秀悦幸	夫幸幸雄司
			教員男子	岡山	仁内杉才橋	木野山田口	征幸重豊勝	輝重利和洋	福岡	小大稻中高	林角田島木	勝一敏康嘉	広夫彦司洋	広島	有東山伊河	馬本藤野	権泰誠忠	郎治之剛嘉
63 第 18 回	昭和 38年 10月28日(月) 30日(水)	山口県 徳山市立体育館	一般男子	東京	塩岡佐重古	谷野藤松賀	吉正	郎功治成武	兵庫	徳奥岩加朝	島野崎藤田	文雅紀	勝衛元晴明	大阪	渡鶴井比松	辺丸上嘉阪	英稔利良	夫昌治幸猛
			高校男子	福岡	園山藤高限	田崎野橋本	裕次 正博正	勇郎敏彦昭	秋田	倉半黒村佐	泉田坂山藤	信博紀隆祥	夫之一光司	東京	西渡野沼品	村辺口田川	昌光泰耕純	樹敏三輔一
			教員男子	福岡	奥井稲小大	田手田林角	義友敏勝一	郎愛彦広夫	広島	山三福伊河	本谷重藤野	誠温慶忠	之祥治剛嘉	山口	大叶高金堀	野井山子田	保和光唯聡	博彦紀親英

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (5)

回		場 所		1 位				2 位				3 位						
64 第 19 回	昭和 39年 6月7日(日) ～ 9日(火)	新潟県 加茂市民体育館	一般男子	大 阪	梶 鶴 多 井 松	原 丸 田 上 阪	孝 稔 征 利	信 昌 治 治 猛	東 京	芳 鳥 佐 高 古	垣 越 藤 橋 賀	修 二 定 治 彰 武	京 都	岩 松 芦 倉 栗	崎 波 田 野 村	良 博 国 利 曜	己 治 雄 夫 似	
			高校男子	福 岡	園 園 藤 熊 宮	田 田 川 川 崎	義 慶 芳	男 勇 純 彦 昌	東 京	大 伊 西 中 山	沢 藤 村 川 中	正 隆 昌 良 宏	美 式 樹 夫 之	熊 本	鈴 高 明 田 中	木 森 島 畑 西	義 三 繁	隆 哲 彦 明 尊
			教員男子	福 岡	角 市 奥 吉 小	田 岡 田 村 林	英 義 勝	允 人 郎 寿 広	北 海 道	武 林 佐 山 町	田 藤 本 田	泰 昌 宣 典 幸	明 司 紘 夫 雄	新 潟	小 通 山 五 高	川 山 口 嵐 木	正 正 弁 之 寛 嘉	行 俊 助 司 洋
65 第 20 回	昭和 40年 10月25日(月) ～ 27日(水)	岐阜県 岐阜市岐阜市民センター	一般男子	東 京	佐 安 中 村 前	藤 斎 村 井 田	栄 悦 浩 正 行	吾 雄 之 芳 雄	大 阪	昆 香 多 井 松	田 月 田 上 阪	峯 光 征 利	三 英 治 治 猛	愛 知	大 山 佐 山 前	隅 元 藤 本 島	滋 隆 久 一 行	
			高校男子	奈 良	松 松 諸 中 橋	本 室 井 司 本	敏 重 三 卓	明 光 義 也 昇	富 山	川 津 村 人 乗	口 沢 井 島 舟	慶 寿 秀 栄 秀	和 志 樹 市 樹	千 葉	島 勝 小 安 渡	津 見 谷 田 辺	澄 一 利 由 常	夫 豊 夫 幸 雄
			教員男子	大 阪	北 岩 河 花 岩	井 田 崎 本 田	宏 武 俊 家	生 勝 夫 孝 正	愛 知	石 都 伊 長 秋	田 沢 藤 谷 川 田	欽 達	三 一 男 優 武	北 海 道	岩 武 佐 林 山	崎 田 藤 本	泰 宣 昌 典	満 明 紘 司 夫
66 第 21 回	昭和 41年 10月24日(月) ～ 26日(水)	大分県 大分市大分県営体育館	一般男子	愛 知	佐 田 小 前 山	々 中 木 曾 島 本	晃 英 延 彰	豊 司 之 一	京 都	吉 山 常 倉 伊	柳 田 磐 野 藤	省 武 利 茂	三 文 守 夫 基	東 京	佐 篠 太 佐 加	藤 巻 藤	栄 政 宣	吾 利 田 踐 藤
			高校男子	静 岡	中 三 伊 竹 根	田 浦 藤 下 谷 木	博 邦 善 敏 信	夫 男 雅 夫 一	千 葉	宗 真 高 渡 藤	木 木 辺 枝	秀 研 長 常	成 一 助 雄 進	大 分	山 重 此 吉 紀	田 石 松 田 野	次 一 孝 国 賢	光 昭 一 男 次
			教員男子	大 分	釘 重 山 相 興	宮 岡 中 良 田	孝 圈 哲 光	弘 文 一 朗 男	福 岡	市 中 吉 松 奥	岡 島 村 下 田	英 正 孝 義	人 利 寿 憲 郎	北 海 道	笹 岩 佐 中 山	島 崎 藤 野 本	晃 宣 政 典	一 満 紘 美 夫

国民体育大会柔道競技成績一覽表 (6)

回		場 所		1 位	2 位	3 位
67 第 22 回	昭和 42年 10月 23日 (月) 25日 (水)	埼玉県 秩父市秩父市民会館	一般男子	大阪 鶴川池松松 丸崎田阪永 稔雅光満 昌之輝猛雄	福岡 松園古松古 田田賀山賀 博榮正 文勇二勝武	東京 佐田中前鳥 々畑村田海 秋三浩行又五 夫明之雄郎
			高校男子	奈良 野松大藤酒 村室西猪井 豊重久省利 和光郎三広	広島 藤伊川新三 井嶺口家松 信朝孝秀 広秋夫夫進	富山 松北中松塩 本島材永谷 外志義雄 夫茂彰雄一
			教員男子	大分 釘重小栗興 宮岡田林田 孝託正光 弘文司幸男	愛知 石中小長都 田神林川 三抃夫優一	埼玉 原吉豊城大 田沢田所塚 浩憲貞富俊 一治三男臣
68 第 23 回	昭和 43年 10月 2日 (水) 4日 (金)	福井県坂井郡 春江町立体育館	一般男子	兵庫 伊蘭丸北朝 志嶺木瀬田 朝徳英曉紀 秋美二一明	岡山 飯岡遠佐高 田田藤藤松 喜勝照 七幸男治勉	東京 水秋関村前 信元根井田 利正行 健幸忍芳雄
			高校男子	熊本 高吉上上平 浜永野村野 久浩清春英 和二吾樹美	広島 白浅川浅三 井野口野松 清隆孝雄 三司夫司進	奈良 猿長山藤藤 川谷家木猪 陽久崇省 一修博博三
			教員男子	大分 釘妻土小興 宮鳥谷田田 憲忠託光 弘二昭司男	福井 安奥奥寺上 田沢山見西 道耕元公孔 也笹治宏正	大阪 花岩岩河塚 本田崎原 俊家武光 孝勝正夫磨
69 第 24 回	昭和 44年 10月 27日 (月) 29日 (水)	長崎県佐世保市 西海学園高校体育館	一般男子	東京 川吉関村前 口村根井田 孝耕正行 夫三忍芳雄	兵庫 古朝高北馬 賀比奈田瀬籠 光信毅曉郁 弘一志一夫	千葉 富伊関積上 沢佐田村 道勝勝 博忠治勝明
			高校男子	広島 南仁竹浅渡 科本野辺 喜泰康隆一 陽弘昭司男	長崎 高古加辻荒 石里藤津 啓長政憲英 治治信二嗣	奈良 光木松猿出 本村本川雲 正信陽一 輝秀薫一郎
			教員男子	長崎 増元石藤山 永田井川口 喜健健民 久一治純義	埼玉 島佐吉豊大 崎野沢田塚 紘憲貞俊 二功治三臣	北海道 中小岩中山 野沢崎野本 政弘良典 美史満宏夫

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (7)

回		場 所		1 位				2 位				3 位						
70 第 25 回	昭和 45年 10月11日(日) 13日(火)	岩手県 久慈市民体育館	一般男子	東京	川吉関小篠	口村根林巻	孝耕次政	夫三忍雄利	熊本	北松水堀坂	園山上口本	一直憲羯	利猛喜一正	神奈川	佐山金佐笹	藤本子藤原	賢剛宣富美	一務晃踐雄
			高校男子	福岡	塩永中池田	沢野川田中	哲盛博保	也雄光勉彦	奈良	光梶角大橋	本島張谷元	正慎崇秀	輝司力正利	熊本	岩田渡嘉坂	田中辺納本	憲弘亮政隆	二一美博
			教員男子	長崎	石藤元増平	井川田永尾	健健喜勝久	治純一次司	和歌山	本天大有角	村野成田田	清佳秀末良	人和明輝寛	北海道	佐中堤小中	藤野沢野	忠政貞弘良	吉美介史広
71 第 26 回	昭和 46年 10月25日(月) 27日(水)	和歌山県 和歌山市立松下体育館	一般男子	大阪	園河池西松	田野田村永	義義光忠満	男光輝由雄	兵庫	南徳高西田	島田中畑	喜文毅信三	陽勝志治明	和歌山	江大園高古	種橋田橋賀	英正政幸	明男勇秀洋
			高校男子	和歌山	古横奥藤田	川山田村中	勝元博義	宏彦則孝則	奈良	坂桶角山村	中野張内上	秀博省三	夫之力郎美	鹿児島	川宮平福芝	畑里田沢田	良秀誠寿国	市則一郎光
			教員男子	和歌山	大大本正花	久保成村木田	健秀清照秀	市明人夫昭	大分	山山重妻興	田中岡鳥田	次園孝憲光	光一文二男	大阪	北三喜山河	条木多田崎	時安茂武	治則久樹夫
72 第 27 回	昭和 47年 10月23日(月) 25日(水)	鹿児島県出水市 県立出水高校体育館	一般男子	東京	伊津田岩増	志沢中田田	嶺寿直久正	秋志樹和彦	鹿児島	山江山田町	崎籠下上田	逸保雅政末	郎則之和則	神奈川	佐小宗白佐	藤野瀬藤	賢俊義英宣	一郎明春踐
			高校男子	鹿児島	朝山芝道諏	倉田田添訪	武斗国郁	久郎光高剛	広島	鳴藤竹秀山	石井中川本	淳正謙	二大治豊司	福岡	花近藤堤吉	田藤春岡	洋嘉孝	一明志康剛
			教員男子	大分	山妻重山興	田鳥岡中田	次憲孝園光	光二文一男	鹿児島	木稻福諸上	本田元岡口	洋博信孝	一美隆義文	和歌山	本大花正有	村保田木田久	清健秀照末	人市昭夫輝

国民体育大会柔道競技成績一覽表 (8)

回		場 所		1 位			2 位			3 位			位											
復 帰 記 念 沖 縄 特 別 国 体	昭和 48年	5月 4日 (金) ～ 5日 (土)	那 覇 市 首 里 沖 縄 県	一般男子	熊 本	荒 北 近 堀 坂	木 園 藤 口 本	光 一 憲 羯	大 利 亨 一 正	青 森	宇 小 沼 高 一	野 野 尾 橋 戸	勇 京 啓 隆	治 一 一 斉 男	滋 賀	日 桜 副 城 中	出 井 島 戸 川	幸 盛 久 良	男 清 雄 雄 夫	沖 縄	宮 真 石 大 伊	城 志 垣 成 集	文 忠 博 健 盛	正 男 道 造 久
				高校男子	宮 崎	吉 七 猪 佐 下	村 条 熊 藤 原	学 已 真 衛 勝	佐 賀	田 小 卜 野 小	中 池 部 中 川	一 春 秀 通	生 美 幸 泰 剛	広 島	北 鳥 永 板 大	尾 本 井 本 野	健 孝	昌 勝 浩 三 弘	沖 縄	金 比 我 棚 玉	城 知 如 屋 等 城	正 盛 敏 和	則 孝 健 夫 俊	
73 第 28 回	昭和 48年	10月 15日 (月) ～ 17日 (水)	千 葉 県 立 館 山 高 校 体 育 館 千 葉 県 館 山 市	一般男子	東 京	森 吉 組 遠 岩	脇 村 坂 藤 田	保 耕 英 純 久	彦 三 満 男 和	千 葉	川 伊 関 小 西	口 嶺 谷 村	孝 朝 勝 利 昌	夫 秋 治 夫 樹	岡 山	仁 飯 小 佐 藤	木 田 原 藤 猪	征 喜 賢 省	輝 七 二 治 三					
				高校男子	福 岡	入 花 吉 今 遠	江 田 岡 村 藤	秀 洋 光	明 一 剛 志 弘	鹿 児 島	八 新 日 北 諏	反 田 高 園 訪	耕 知 茂 季	二 己 一 康 剛	宮 崎	吉 猪 下 七 松	村 熊 原 条 岡	和 宏	学 真 勝 己 知					
				教員男子	千 葉	横 鳴 秋 松 廻	倉 川 田 永	安 良 康 義 敏	雄 美 博 雄 一	和 歌 山	友 正 花 大 大	松 木 田 保 成	利 照 秀 健 秀	広 夫 昭 市 明	大 分	山 山 妻 興 河	田 中 島 田 野	次 圈 憲 光 一	光 一 二 男 大					
74 第 29 回	昭和 49年	10月 21日 (月) ～ 23日 (水)	茨 城 県 日 立 市 県 立 日 立 商 業 高 校 体 育 館	一般男子	東 京	名 吉 宇 遠 高	喜 村 津 木 和 和 俊 純 長 之 助	男 郎 博 男 助	神 奈 川	飯 蔵 宗 諸 佐	田 本 井 藤	敦 孝 義 三 宣	弘 二 明 義 践	茨 城	後 羽 後 塔 中	藤 生 藤 野 村	鉄 利 誠 勇	也 彦 一 均						
				高校男子	福 岡	西 松 吉 保 入	田 隈 岡 坂 江	孝 慶 秀	宏 修 剛 蔵 明	東 京	日 樋 滝 山 佐	蔭 下 沢 田 藤	暢 隆 秀	年 豊 良 雄 彦	熊 本	東 名 小 鶴 富	和 山 崎 山	裕 孝 博 六	治 德 学 政 郎					
				教員男子	茨 城	柏 林 藤 白 清	崎 田 田 瀬 水	克 和 英 定	彦 孝 上 春 明	和 歌 山	有 大 花 正 大	田 保 田 木 成	末 健 秀 照 秀	輝 一 昭 夫 明	大 分	山 河 妻 山 興	田 野 鳥 中 田	次 一 憲 圈 光	光 大 二 一 男					
75 第 30 回	昭和 50年	10月 27日 (月) ～ 29日 (水)	三 重 県 立 名 張 高 校 体 育 館 三 重 県 名 張 市	成年一般	東 京	名 森 組 加 松	喜 脇 坂 茂 田	和 保 英 博 邦	男 彦 満 仁 孝	宮 崎	矢 久 橋 岩 梶	房 保 元 田 尾	明 四 秀 勝 博	夫 男 利 彦 見	茨 城	後 柳 後 松 中	藤 沢 藤 井 村	鉄 誠	也 久 一 勲 均					
				成年教員	和 歌 山	野 正 友	村 木 松	豊 照 利	和 夫 広	三 重	原 酒 増	野 井 井	陸 武 節	博 司 郎	千 葉	秋 横 廻	田 倉	康 安 敏	博 雄 一					
				少年男子	神 奈 川	飯 野 山	尾 崎 下	馨 幸 裕 治 泰	愛 媛	浅 寺 武	見 町 川	三 良 豊	喜 次 茂	山 形	阿 森 三	部 谷 沢	新 茂 芳	二 美 孝						

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (9)

回		場 所		1 位				2 位				3 位						
76 第31回	昭和51年 10月25日(月)～27日(水)	佐賀県佐賀市 佐賀商業高校体育館	成年男子	和歌山	佐古有正野	伯川田木村	義末照豊	仁宏輝夫和	福岡	宮柴園森二	本田田山宮	晴和	正夫勇誠弘	佐賀	中西福森大	島山田場古	倍暢泰	聡平生実介
			少年男子	神奈川	野池青	沢田山	祐泰光	二久一	佐賀	池古岩	上賀本	三信有	義也喜	広島	村下山	上田本	康	則尚寛
77 第32回	昭和52年 10月3日(月)～5日(水)	青森県五所川原市 五所川原市民体育館	成年一般	神奈川	原木諷白山	口村訪問瀬下	謙英泰	一茂茂春裕	茨城	寺田小春中	町淵俣田村	良吉幸	次二嗣栄均	長崎	今佐吉立諸	上原岡山岡	達恭孝憲	馬輔強幸二
			成年教員	和歌山	岩正野	下木村	富照豊	夫夫和	北海道	吉水中	沢落野	正満政	伸雄美	青森	豊山笹	島内木	弘完正	文治信
			少年男子	大分	阿池山	部田内	雄	二茂仁	鹿児島	平松新	瀬原敷	守芳	久文勉	青森	田佐角	中藤田	順	諭一幸
78 第33回	昭和53年 10月16日(月)～18日(水)	長野県佐久市 佐久市総合体育館	成年男子	神奈川	永遠上白山	嶋藤木瀬下	真治保英泰	吾男男春裕	東京	森吉栳須遠	脇村沢藤	保和博純	彦郎之十男	兵庫	藤斎大谷渡	田藤槻丸辺	重俊武一	剛郎昭久男
			少年男子	熊本	川山赤藤宮	口本星本崎	誠一洋陽一博	郎祐治博道	北海道	竹河佐滝滝	村崎藤谷吉	一秀正俊直	雄雄直一樹	和歌山	中日庄玉藤	谷田野山戸	勝孝卓晋優	善志也一治
79 第34回	昭和54年 10月15日(月)～17日(水)	宮崎県延岡市 延岡市民体育館	成年男子	熊本	伊名阪坂上	藤和口本野	孝和孝清	隆徳秋博吾	宮崎	今八七岩上	村反条田村	琴耕和勝春	生二巳彦樹	茨城	浅雑野猪松	見賀瀬熊井	三正清	夫光喜真勲
			少年男子	熊本	白宮新中安	石崎村永	尚孝浩正和	史浩一造弘	北海道	小宮相戸滝	野樫沢川吉	幸千代拓直	司勝人洋樹	東京	川見高飯藤	上神野塚鷹	勝秀雅康浩一	己樹治明郎
80 第35回	昭和55年 10月13日(月)～15日(水)	栃木県宇都宮市 栃木県立武道館	成年男子	茨城	関柏野松中	山崎瀬井村	民克清	男彦喜勲均	栃木	原大渡鈴	口森保辺木	謙義秀孝賢	一紀雄司一	神奈川	前中諏御細	田西訪嶽谷	秀秀知文	司敏茂昭行
			少年男子	茨城	坪門田小下	井分所林利玉	英勇	樹彰二等司	熊本	原白宮中小	石崎島原	一尚孝登	浩史浩高豊	東京	小今吉黒朝	林堀田沢飛	恵浩	一之保育大

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (10)

回		場 所		1 位				2 位				3 位							
81 第 36 回	昭和 56 年	10 月 14 日 (水) 16 日 (金)	滋賀県立伊香体育館 滋賀県木之本町	成年男子	神奈川	宮中恵白山	口西谷瀬下	文英正英泰	雄敏雄春裕	滋賀	矢中平伊久保	嶋右瀬藤山	次憲久徳	明泰昌雄男	静岡	吉藤宇山石	田野美本川	公博裕	次一之稔章
				少年男子	滋賀	山伊坂近杉	口藤下藤山	一昌辰照	彦幸誠正彦	東京	矢松中細洪	作雪村谷谷	成英恒	実博二清男	福岡	仁熊田松上	田本中田野	清修誠亮良	一治二一治
82 第 37 回	昭和 57 年	10 月 4 日 (月) 6 日 (水)	島根県立武道館 島根県境町市	成年男子	奈良	細嶋森正石	川川本木井	仲裕健嘉兼	二美文美輔	島根	中下森山花	嶋田脇藤本	秀哲茂	隆尚徳夫人	千葉	清竹小星諏	崎原俣訪	威通幸君	朗秋嗣男剛
				少年男子	広島	高谷松八本	田崎田塚村	忠英信龍	晴規久敏浩	千葉	川掛岩石岩	上村崎井本	博成慶勝孝	之紀治行一	奈良	斉長峠長金	藤倉谷丸	光和卓明	重博路敦人
83 第 38 回	昭和 58 年	10 月 16 日 (日) 18 日 (火)	群馬県総合公園体育館 群馬県渋川市	成年男子	東京	舟宮道本大	川腰場松原	裕良好敬	操之久正生	群馬	寺島栴青今	町居澤山川	良吉博光直	次二之一明	兵庫	樽三相富栗	家宅原田原	清友雄康三	人久治之男
				少年男子	群馬	須小狩吉吉	田畑野原田	好順浩秀一	相一一忠夫	神奈川	三岩宮加多	柴崎本藤隈	義秀隆和	浩彦弘淳博	宮崎	丸竹伊竹中	山石吹下口	康泰伸光一	明成博一郎
84 第 39 回	昭和 59 年	10 月 13 日 (土) 15 日 (月)	天理市総合体育館 奈良県天理市	成年男子	東京	矢宮道藤斉	嶋腰場原藤	裕良敬	明之久生仁	奈良	細嶋森正羽	川川本木賀	伸裕健嘉善	二美文美夫	茨城	小吉三野中	沢鷹戸口村	雄幸範博	二春之之均
				少年男子	東京	佐嶋古保金	藤治賀科野	義貴稔秀	明司彦行潤	奈良	黒光森竹中	田行林林	圭健英千	一馨志彦春	和歌山	喜久西船岡	多保井山渡野	善寿敏	文寿一央誠
85 第 40 回	昭和 60 年	10 月 21 日 (月) 23 日 (水)	境港市民体育館 鳥取県境港市	成年男子	東京	矢古中藤滝	嶋賀村原吉	元義敬直	明博博生樹	滋賀	宮久杉撫伊	本保山佐藤	茂義照泰久	昭和彦彦雄	奈良	斉古西野正	藤田畑村木	光知哲幸喜	重史司生美
				少年男子	東京	池吉古石小	崎田賀田川	友英稔輝直	和樹彦也也	沖縄	池兼酒幸砂	田島井池川	守高英和和	幸雄幸浩文	千葉	関鎬的浅鎌	本木場野野	征哲義	幸也勉繁広

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (11)

回		場 所		1 位				2 位				3 位			
86 第 41 回	昭和 61年 10月13日(月) 15日(水)	山梨県 身延町体育館	成年男子	山梨	近山 諷 浦本 訪 研洋 恒 一祐 剛男純	東京	谷古猪川村	崎賀 俣島上	英稔 慎一修	規彦 一見司	埼玉	関大喜 鯨新	山嶋 多井井	民康 光俊	男裕 成甫明
			少年男子	福岡	坂満 杉白甲	奈良	小佐 柴朽緒	島々 木田打方	幹 裕二真章	太勉 郎男宏	宮崎	村柚 徳杉中	上下 増田村	喜昌 秀宏重	則也 仁之俊
87 第 42 回	昭和 62年 10月26日(月) 28日(水)	沖縄県那覇市 県立奥武山体育館	成年男子	東京	矢古持 藤滝	山形	小吉 高黒田	沢鷹 橋田島	雄幸 利一友	二春 治彦幸	埼玉	堀勅 喜金新	使河 多野井	基原 光俊	明弘 成潤明
			少年男子	東京	荒柴 高吉酒	宮崎	中村 徳香徳	村上 増川永	能喜 秀賢道	教則 仁司郎	石川	丹島 本元下	後村 出林出	晃康 正義	博夫 博太紀
88 第 43 回	昭和 63年 10月16日(日) 18日(火)	京都府 城陽市民体育館	成年男子	京都	野古 徳岩西	茨城	出岡 田渡中	口本 所辺村	達勇 勇直	也人 二勇均	神奈川	関森 小若御	水山 林山嶽	大孝 速英知	八臣 人央昭
			少年男子	福岡	原中 北中西	京都	小藤 澤杉村	恒野 田浦上	公貴 一禎与	三之 勝昭力	奈良	吉柿 立浜養	本花 花本父	忠真 直秀直	司一 大一人
89 第 44 回	平成 元年 9月18日(月) 20日(水)	北海道 赤平市総合体育館	成年男子	山形	小吉 高黒小	神奈川	関大 三若御	水崎 好山嶽	大昭 明英知	八浩 広央昭	滋賀	岡坂 杉尾伊	本梨 山崎藤	一利 照智久	之隆 彦也雄
			少年男子	東京	荒中 菊田松	北海道	蹴汐 藪柏佐	揚川 内原々木	将順 哲正伸	行一 也己也	神奈川	森根 國阿岩	不岸 分都田	二芳 芳桂	夫豊 則淳司
90 第 45 回	平成 2年 10月22日(月) 24日(水)	福岡県 飯塚市体育館	成年男子	神奈川	越森 浜山関	福岡	限久 中甲多	部野 村斐限	佳裕 佳康和	克久 央浩博	京都	野古 杉岩西	口田 浦波村	仁知 嘉良信	士史 尚和一
			少年男子	福岡	園中 山秋本	広島	藤岩 武細梶	賀崎 田井谷	章 雅明	夫卓 也宏寛	神奈川	田面 山松窪	代沢 崎本田	輝宏 悦勇	虎之 宏治茂

国民体育大会柔道競技成績一覽表 (12)

回		場 所		1 位	2 位	3 位
91 第 46 回	平成 3 年 10 月 13 日 (日) ～ 15 日 (火)	石川 白山郷運動公園体育館 鶴来町	成年男子	石川 久大 保高 井波 政出 善善 善鏡	神奈川 河森 合山 宏好 孝明 宏宏 英英 和臣 広司 之之	茨城 森横 田北 岡増 地渡 謙星 克直 信一 斗之 勇勇
			成年女子	茨城 植佐 鈴鈴 田々 木木 睦光 香香	埼玉 溝北 佐佐 口爪 藤藤 紀弘 美美 子子 子香	長野 大泉 矢矢 森崎 千香 利利 種澄 加加
			少年男子	熊本 今堀 中福 大塚 村嶋 隆武 智展 康隆 幸大 博文 士士	北海道 吉金 青畑 笹村 田沼 山直 雅康 元直 忍文 之政 幸幸	奈良 金野 呉森 藤藤 平村 本本 忠浩 博博 博寿 伸剛 史史
			少年女子	福岡 田佐 国吉 亮奈 津真 子子 子子	千葉 多藤 々佐 良本 藤藤 美哲 和和 絵子 子子	東京 浄佐 石石 法藤 橋橋 寺幸 千千 しず かり か子 里里
92 第 47 回	平成 4 年 10 月 5 日 (月) ～ 7 日 (水)	山形 山辺町民総合体育館	成年男子	東京 本杉 甲三 齋藤 村斐 谷藤 勝健 次大 浩一 秀秀 範郎 輔郎 二二	京都 野森 杉藤 阿阿 口本 浦本 部部 仁隆 隆博 士則 則史 巧巧	香川 乙河 中金 葉葉 黒野 橋野 山山 靖一 政政 雄樹 彦潤 充充
			成年女子	京都 永城 川川 井島 野野 和直 真真 恵美 理理	石川 桐角 藤藤 原地 本本 恵泰 涼涼 子子 子子	千葉 森岩 矢矢 田瀬 崎崎 やあ けけ いみ 加加
			少年男子	福岡 佐吉 深高 高森 藤田 川崎 敏幸 幸太 新啓 裕治 郎一 吾吾	鹿児島 宇牧 長山 園園 宿瀬 倉田 行純 幸義 真一 典郎 蔵成 成郎	宮崎 中森 伊繁 安安 村山 藤昌 井井 知大 寿久 貴貴 久蔵 文哲 博博
			少年女子	埼玉 大赤 清原 塚岡 麻志 織織 子保 恵恵	群馬 長須 斎斎 沼永 藤藤 千由 貴理 春子 絵絵	山形 山工 今今 口藤 野野 香智 奈恵 瞳恵 美美
93 第 48 回	平成 5 年 10 月 27 日 (火) ～ 28 日 (木)	香川 寒川高校体育館 藤井学園 寒川町	成年男子	香川 乙葉 中増 金野 黒山 橋地 野野 靖政 政克 雄充 彦之 潤潤	京都 野森 徳藤 西西 口本 田本 村村 仁隆 眞博 信信 士則 三史 一	山形 木高 原佐 西西 下越 口藤 村村 光永 眞茂 良良 之吉 次士 一
			成年女子	香川 常山 鈴鈴 松田 木木 ゆ紀 美香 か子 香香	東京 村中 五十 嵐嵐 松市 陽準 恵子 子子	千葉 西岩 矢矢 江瀬 崎崎 智あ 利利 恵み 加加
			少年男子	徳島 佐山 近平 流流 藤辺 藤秀 智秀 男功 作哉 人	神奈川 堀松 藤本 宮宮 内井 田田 内寛 一竜 博和 寛寛 輝也 臣嘉 二二	東京 中青 三三 大小 村柳 輪熊 嶋嶋 範治 智康 新新 政郎 久之 太
			少年女子	福岡 田杉 阿阿 村野 武武 亮美 紀教 子子 子子	熊本 陣林 二二 内宮 一侯 美美 美江 穂穂	兵庫 洪松 鈴鈴 谷本 木木 和貴 香香 美子 苗苗

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (13)

回		場 所		1 位				2 位				3 位						
94 第 49 回	平成 6 年 10月30日(日) ～ 11月1日(火)	愛知 県 愛知県立武道館	成年男子	愛知	内藤近阪深	村山藤部井	直克貴茂	也茂幸行和	東京	上土甲秋三	野屋斐山谷	博好大勝浩一	史英輔彦郎	香川	細河中増葉	川野橋地山	春一政克	史樹彦之充
			成年女子	愛知	土大吉	川石田	美愛	和子子希	福島	齋惠五十嵐	藤本嵐	和裕準	泉子子	東京	伊宮妹	藤家尾	幸江ひで	代美み
			少年男子	福岡	江花塘栗猿	種岡内渡	辰将琢	明亮彦健海	奈良	三各吉寺本	輪務田庄	高耕裕秀	広司健志一	富山	二安本大江	日達川井島	喜春一一	一樹誠輝成
			少年女子	福岡	五味井南	川上	みどり草	り子草	千葉	尾山小	澤田濱	美真美	砂由美紀	奈良	自植千	檀田野	地裕貴	香子子
95 第 50 回	平成 7 年 10月15日(日) ～ 17日(火)	福島 県 鶴ヶ城公園鶴ヶ城体育館	成年男子	福島	木中田松遠	村山辺本藤	勝裕昌雅	範司勝広一	東京	堤阿持中秋	武田村山	時貴達佳勝	貞宏人央彦	香川	細河中増金	川野橋地野	泰一政克	史樹彦之潤
			成年女子	茨城	磯藤外	崎原岡	祐孝裕	子子子	福島	永惠五十嵐	井本嵐	和裕準	恵子子	埼玉	内北天	田爪尾	か弘美	おり子貴
			少年男子	広島	栗坂高梅中	栖本橋田濱	義道泰泰真	行人弘典吾	福岡	加植塘桑上	隈山内原杉	基将和昭	嗣亮彦寿文	北海道	加斎斎森斎	藤藤藤	幸順制大研	一道剛助史
			少年女子	愛知	伊榎水	藤村谷	由知夕	香代希	兵庫	山山山	口本口	千鶴奈	茜子緒	福岡	五南金	味川子	みどり草	記
96 第 51 回	平成 8 年 10月13日(日) ～ 15日(火)	広島 県 廿日市市スポーツセンター	成年男子	東京	芳阿持三真喜	岡武田谷志	貴達浩一慶	武宏人郎治	広島	乙加有関竹	黒美川根村	靖富光英典	雄章誠之久	奈良	野三高村井	村輪橋元上	忠高德辰正	宏弘三寛広
			成年女子	茨城	磯佐吉	崎野田	祐奈早	子子子希	東京	衛福妹	藤田尾	裕美ひ	美奈み	広島	藪藤福	下本場	め哲由里	み子子
			少年男子	広島	森北栗中中	川川栖村濱	智勝和真	幸広健裕吾	熊本	中野吉前藤	村中永田木	友一富人亮	和平大紀介	神奈川	鈴笠野小井	木原瀬塚上	裕一英直康	介重豪哉生
			少年女子	福岡	五日甲	味下斐	川部基明	みどり栄子	大阪	高阿薪	島部谷	知晴	佐美翠	埼玉	山二吉	口宮田	美みどり	静紀り

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (14)

回			場 所		1 位				2 位				3 位							
97 第 52 回	平成 9 年	10 月 26 日 (日) ゝ 28 日 (火)	大阪府箕面市 箕面市立第一総合運動場市民体育館	成年男子	神奈川	徳 岩 松 井 窪	野 川 本 上 田	和 武 勇 康	彦 久 治 生 茂	東 京	堤 矢 中 増 田	時 智 康 克 和	貞 彦 博 之 也	埼 玉	関 牧 粟 佐 吉	根 瀬 飯 原 藤 野	博 洋 啓 栄 憲	未 人 之 一 治		
				成年女子	大阪	菅 中 吉	原 市 田	教 陽 早	子 子 希	福 岡	五 日 山	味 下	川 部 下	み 基 ま ゆ	ど り 栄 み	宮 崎	寺 平 工	山 原 藤	由 佳	梢 子 文
				少年男子	福岡	石 山 竹 川 上	松 野 森 波 杉	和 貴 誠 慎 昭	資 司 也 郎 文	神 奈 川	小 太 阿 月 松	川 田 部 野 本	武 康 尚 太	士 博 豊 志 一	東 京	今 阿 畑 竹 鈴	井 達 中 下 木	義 忠 桂	行 剛 実 良 治	
				少年女子	埼玉	猿 二 栗	渡 宮 原	夏 美 美	子 紀 幸	兵 庫	中 八 古	根 代 賀	早 優 幸	苗 子 恵	千 葉	高 佐 小	梨 藤 崎	恵 弘	里 睦 子	
98 第 53 回	平成 10 年	10 月 25 日 (日) ゝ 27 日 (火)	神奈川県横須賀市 横須賀市総合体育会館	成年男子	神奈川	徳 岩 松 井 窪	野 川 本 上 田	和 武 勇 康	彦 久 治 生 茂	東 京	堤 土 鉄 増 三	時 好 竜 克 浩 一	貞 英 三 之 郎	長 崎	中 原 村 木 中	山 口 本 村 村	義 正 善	秀 志 努 剛 弘		
				成年女子	茨城	磯 一 木	崎 見 屋	祐 理 好	子 佐 絵	埼 玉	西 天 森	せ 尾 島	つ 美 直	子 貴 美	熊 本	本 磯 松	田 川 崎	美 千 み	和 恵 ず	子 美 ほ
				少年男子	東京	土 山 野 鈴 棟	屋 崎 中 木 田	巧 啓 桂 康	一 介 明 治 幸	福 岡	明 荒 永 原 森	石 平 野 田 田	一 佳 裕 泰 祥	成 也 士 経 一	神 奈 川	佐 高 小 谷 月	藤 松 野 口 野	裕 正 俊 尚	次 裕 教 望 志	
				少年女子	茨城	中 高 塚	島 崎 田	英 里 真	子 悠 希	兵 庫	小 吉 新	田 満 改	智 美 七	子 加 星	千 葉	野 佐 小	尻 藤 崎	麻 弘	実 睦 子	
99 第 54 回	平成 11 年	10 月 24 日 (日) ゝ 26 日 (火)	熊本県山鹿市 山鹿市立総合体育館	成年男子	東京	江 矢 三 猿 大	種 野 矢 渡 下	辰 智 塚 大	明 彦 諭 海 介	福 岡	松 佐 横 宗 江	尾 藤 山 上	浩 雅 一 忠	一 亮 一 郎 幸	千 葉	佐 中 岩 倉 中	藤 村 下 吉 嶋	幸 範 一 智 一	範 政 也 宏 也	
				成年女子	熊本	本 磯 二	田 川 宮	美 千 美	和 恵 穂	子 美 穂	富 山	磯 佐 室	崎 野 谷	祐 奈 津 美	子 子 紀	茨 城	中 一 薪	谷 見 谷	美 理	保 子 沙 翠
				少年男子	東京	木 渡 泉 皆 高	村 辺 川 井	信 一 和 洋	也 貴 浩 也 平	福 岡	三 山 坂 宮 内	村 本 本 浦 野	賢 泰 雄 晋 貴	吾 三 太 一 光	神 奈 川	佐 高 鈴 小 村	藤 松 木 野 上	裕 正 貴 俊 和	太 裕 士 教 幸	
				少年女子	茨城	中 吉 塚	島 成 田	英 麗 真	里 子 希	子 子 希	千 葉	野 根 吉	尻 崎 田	麻 裕 亜 沙	美 子 美	東 京	春 佐 岡	本 藤 明	美 知 日	子 好 香

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (15)

回		場 所		1 位				2 位				3 位						
00 第55回	平成12年 10月15日(日)～17日(火)	富山県小杉町 小杉町総合体育センター	成年男子	富山	石安飛高湊	井達塚森谷	一春雅啓知	行樹俊吾幹	千葉	佐中岩加中	藤村下藤村	博範一博和	昭政也仁裕	静岡	伊花大大大	藤澤原村村	洋裕尚昌恭	邦介喜弘一
			成年女子	東京	坂中松	東村崎	真友みず	夕栄ほ	富山	磯佐室	崎野谷	祐奈美	子子紀	茨城	中古薪	島谷谷	英有	子里翠
			少年男子	東京	藤渡上佐高	代辺坂藤井	幸一正陽洋	雄貴語介平	福岡	三園坂江大	村田本藤鋸	賢悠雄大	吾二太曉新	奈良	村玖三長田	上珠島澤村	嘉龍功伸悠	広市典昭太
			少年女子	青森	細野鳥	川呂部	祥真	子瞳弓	北海道	倉上福	持野田	亜順	佐美恵静	埼玉	赤谷長	池津瀬	杏和めぐみ	奈美み
01 第56回	平成13年 10月14日(日)～17日(水)	宮城県気仙沼市・唐桑町 気仙沼市総合体育館・唐桑町民体育館	成年男子	東京	江園近棟田	種田藤田村	辰隆秀康和	明二作幸也	神奈川	佐橋松平増	藤口本澤地	幸幸勇武克	範治治夫之	奈良	石稻筒村篠	松澤井元原	和真宏辰信	資人樹寛一
			成年女子	茨城	中一新	島見谷	英理	子沙翠	富山	磯橋木	崎本屋	祐和好	子代絵	東京	坂中小	東村崎	真友弘	夕栄子
			少年男子	佐賀	中内手樽福	原川島崎岡	史裕翔慶	昭介平誠輔	福岡	松坂竹柴青	村本森田山	真拓龍晃正次	人馬也輝郎	神奈川	小加武栗村	林藤飯原上	宜致力浩和	尚知也生幸
			少年女子	北海道	佐上白	藤野杵	愛順咲	子恵恵	青森	黒野鳥	田呂部	優真	子瞳弓	埼玉	赤手斉	池塚藤	杏可	奈菜恵
02 第57回	平成14年 10月27日(日)～29日(水)	高知県宿毛市 宿毛市総合運動公園市民体育館	成年男子	神奈川	徳安松平増	野達本澤地	和春勇武克	彦樹治夫之	東京	江大窪向田	種内田川村	辰和和	明穰則肇也	高知	伊松中廣奥	藤原田川田	恭善充一	規豊久志孝
			成年女子	青森	吉野鳥	村呂部	依真	子瞳弓	福岡	宮本上	脇田野	留明那	美香央	愛媛	菅風佐	戸野	あ晴明日	み子香
			少年男子	東京	金海寺木鈴	子沼老島戸木	仁聖済宏龍	神奈川	白上近後佐	取村藤小藤	智季雅裕武	諭弘和朗尊	愛知	池谷則濱後	野本竹上藤	源竜哲耕邦	輝二郎平仁	
			少年女子	東京	西佐関	田藤根	優琴裕	香美子	愛知	村谷谷	口本本	み育	き実忍	千葉	藤古大	井谷嶋	敬笑窓	子香見

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (16)

回		場 所		1 位				2 位				3 位							
03 第 58 回	平成 15 年 10 月 26 日 (日) ゝ 28 日 (火)	静岡県 浜北市 総合体育館	成年男子	埼玉	清 斎 野 生 手	水 藤 瀬 田 塚	義 順 英 秀 勝	光 道 豪 和 彦	東京	田 石 竹 田 泉	中 村 下 村	大 忠 和	誠 祐 良 也 浩	静岡	佐 石 瀧 大 小	木 川 本 村 棕	伸 美 昌 俊	次 久 誠 弘 彦	
			成年女子	埼玉	三 古 江	浦 賀 口	真 幸	依 恵 啓	静岡	遠 上 横	藤 野 溝	若 雅 早	奈 恵 苗	千葉	君 小 清	島 吉 水	奈 奈 伊	津 緒 穂	子 美 理
			少年男子	神奈川	笠 大 野 竹 桶	原 束 田 谷 谷	貴 正 貴 知 知	太 彦 寿 記 生	埼玉	秋 田 尾 小 松	元 村 形 林 本	希 敦 浩 太 大 雄	星 史 郎 輔 三	福岡	新 金 今 水 高	宅 岡 村 口 橋	義 真 壮 和	裕 吾 志 亮 彦	
			少年女子	茨城	福 井 渡	見 上 邊	友 優 美	子 子 奈	埼玉	三 山 加	木 崎 藤	千 美 有	尋 貴 貴	東京	中 國 池	井 原 田	り 頼 ひ と	ん 子 み	
04 第 59 回	平成 16 年 10 月 24 日 (日) ゝ 26 日 (火)	埼玉県 上尾市 武道館	成年男子	埼玉	小 高 野 生 手	川 松 瀬 田 塚	武 正 英 秀 勝	志 裕 豪 和 彦	北海道	野 出 水 森 河	尻 花 落 合	泰 崇 健 大 秀	生 郎 太 助 幸	福岡	窪 坂 川 松 江	山 本 波 崎 上	博 拓 慎 建 忠	紀 馬 郎 司 孝	
			成年女子	茨城	杉 根 長	野 崎 瀬	沙 裕 め ぐ	理 子 み	埼玉	三 古 江	浦 賀 口	真 幸	依 恵 啓	神奈川	小 今 駒	林 井 木	亜 優 奈	侑 美 子 美	
			少年男子	東京	石 赤 寺 石 須	川 迫 島 井 藤	良 佑 光 紘	如 介 濟 慧 司	福岡	早 池 坂 野 松	野 田 本 田 岡	友 正 篤 嘉 禎	樹 文 志 明 基	埼玉	秋 田 中 小 岡	元 村 島 林 村	希 敦 裕 大 照	星 史 樹 輔 久	
			少年女子	福岡	三 浅 谷	村 田 本	優 梨	香 沙 忍	熊本	平 東 立	井 千 代 真	瞳 美 衣	愛知	村 小 大	口 澤 木	ゆ 理 愛	い 奈 美		
05 第 60 回	平成 17 年 10 月 23 日 (日) ゝ 26 日 (水)	岡山県 津山市 山本体育館	成年男子	東京	江 園 齋 棟 立	種 田 藤 田 山	辰 悠 純 康 広	明 二 平 幸 喜	宮崎	中 寺 増 高 村	野 居 淵 橋 元	真 高 宏 辰	郎 志 樹 明 寛	神奈川	佐 高 松 平 小	藤 井 本 澤 塚	幸 健 勇 武 義	範 介 治 夫 隆	
			成年女子	埼玉	西 國 小	田 原 崎 松	優 頼 弘	香 子 子	茨城	福 根 杉	見 崎 本	友 裕 美	子 子 香	兵庫	垣 堀 手	田 江 島	恵 久 桂	利 美 子 子	
			少年男子	神奈川	有 栗 森 西 須	吉 野 田 瀧 藤	貴 靖 晃 健 孝	広 浩 弘 太 清	広島	木 西 垣 石 中	村 岡 田 本 村	良 和 恭 光 龍	祐 志 兵 樹 平	埼玉	小 岡 青 小 松	倉 村 木 林 岡	武 照 和 大 裕 太	蔵 美 明 輔 郎	
			少年女子	埼玉	秋 太 白	元 田 石	江 琴 の ど か	美 乃 か	東京	中 飯 小	村 田 林	美 有 悠	里 香 佳	福岡	三 池 山	村 田 崎	優 千 裕	香 華 子	

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (17)

回			場 所		1 位				2 位					3 位					
06 第 61 回	平成 18年	10月 6日 (金) ～ 8日 (日)	兵庫県姫路市 兵庫県立武道館	成年男子	東京	江園落高棟	種田合井田	辰悠雄洋康	明二太平洋幸	神奈川	佐高松村平	藤井本上澤	幸健勇和武	範介治幸夫	奈良	松稲岩穴筒	田澤田井井	真勝隆宏	武人博将樹
				成年女子	茨城	福根石	見崎山	友裕麻	子子弥	兵庫	垣手堀	田島江	恵桂久美子	利子子	東京	君中手	島川島	奈愛知	津子佳
				少年男子	埼玉	小岡青新沢	倉村木井本	武照和優大	藏美明来樹	愛媛	坪山河小中	田邊坂掠矢	啓雄有克	介己希将力	福岡	矢鐘平今増	野井嶋村田	大祐孝匡哲	地真史宏也
				少年女子	東京	澤貝杉	田沼渕	友麻衣り	里子み	北海道	田上川	村野島	明日巴瑠	実恵菜	兵庫	橋米市	本山橋	優侑寿々	貴里華
07 第 62 回	平成 19年	10月 7日 (日) ～ 9日 (火)	秋田県秋田市 秋田県立武道館	成年男子	秋田	高石矢大宮	橋川寄藤島	寿美雄尚	正久大哉淳	神奈川	升丸松村平	水山本上澤	翔昂勇和武	兵大治幸夫	東京	和成青鈴近	泉田木木野	強泰勝貞	志崇士龍治
				成年女子	秋田	保渡杉	坂邊本	安美美	和奈香	広島	森馬山	本場本	奈あ志	々み乃	兵庫	垣米堀	田山江	恵侑久美子	利里子
				少年男子	神奈川	黒山西高豊	瀬山山木田	雄大海竜	遼希希帆太	石川	松森ハル根	本下根	元純・アム・裕	太平一誠太	東京	山鈴川寺百	本木上島瀬	浩智克	史誠弘興優
				少年女子	北海道	田上山	村野部	明日佳	実恵苗	宮崎	坂菊富	本川山	優美	霞希里	静岡	加増村	賀田瀬	千奈晴	保美香
08 第 63 回	平成 20年	9月 28日 (日) ～ 30日 (火)	大分県大分市 大分県立総合体育館	成年男子	東京	江成西高棟	種田山井田	辰泰将洋康	明崇士平幸	埼玉	木江手新生	下口塚井田	洋遼勝信秀	一至彦吾和	茨城	小鮫白白平	林島本本井	将裕周五	卓朗郎朗
				成年女子	大分	宝本穴	真田井	由明さ	美香か	神奈川	藤平駒	井井木	敬奈緒	子希美	福岡	福植谷	岡木本	順	悠子忍
				少年男子	東京	松登春岩上	木山尾杉	武成友敬亮	志二紀太	神奈川	高山西高豊	上山山木田	智雄大海竜	史希希帆太	栃木	駒本北後根	杵原野藤本	嵩廣裕有惇	大宣一輝平
				少年女子	熊本	石山緒	松本方	千小亜	奈百合里	鹿児島	豎東濱	山馬田	優とも	子里	埼玉	平前鳥	林田帽子	る奈恵美	い子久

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (18)

回		場 所		1 位					2 位					3 位				
09 第 64 回	平成 21 年 10 月 3 日 (土) ～ 5 日 (月)	新潟県新潟市 新潟市豊栄総合体育館	成年男子	東京	豊金西高立	田岡山橋山	眞真将和広	太朗司士彦喜	新潟	升莊今猪西	水司井又湯	翔和敏秀健	兵大博和太	福岡	室池山後青	岡田小路山	政正泰裕正次	典文三朗郎
			成年女子	新潟	瀧國柴	澤原野	苑頼亜	果子希	富山	西田田	中知本	亜由美遥愛		兵庫	橋米堀	本山江	優侑久美	貴里子
			少年男子	神奈川	高西橋西藤	藤山本村井	直雄壮元	寿希市宏岳	東京	伊手釘浅田	藤島丸沼中	優将太拓大	響郎一海貴	愛知	渡六清高稻	辺郷水橋田	貴雄大良	大平樹介基
			少年女子	熊本	石松後	松川藤	千美	奈結和	愛知	吉古山	本屋本	恭	薫梓奈	福岡	谷濱木	本砂下	香菜	和澄月
10 第 65 回	平成 22 年 10 月 1 日 (金) ～ 3 日 (日)	千葉県成田市 サウンドハウス・スポーツセンター フィットネスハウス・アリーナ	成年男子	千葉	平秋小佐加	岡元野藤藤	拓啓卓武博	晃之志尊剛	東京	松金西立	木岡山湯山	武真将健広	志司士太喜	神奈川	朝西武庄白	比山藤司本	竜雄力武周太	真希也男郎
			成年女子	千葉	西今白	田井石	優優のど	香子か	神奈川	渡平立	邊井山	美真	樹希衣	山梨	浅飯山	海田部	静有佳	香香苗
			少年男子	神奈川	松菊丸松玉	崎池山雪谷	裕剛直剛	毅秀毅斗志	福岡	小肥山堀大	林後本内山	将大翔裕	玄之士太太	広島	鈴香宇岩飯	木川宮城田	崇健光敏健	嗣吾樹伸伍
			少年女子	熊本	前吉梅	田村木	祐静真	実子織美	愛知	原古藤	屋原	琴恵	乃梓美	愛媛	魚石井	山本上	莉麻愛	央奈美
11 第 66 回	平成 23 年 10 月 2 日 (日) ～ 4 日 (火)	萩市民体育館 山口県萩市	成年男子	千葉	石西花森須	川岡本本藤	裕和隆翔紘	紀志司太司	東京	山金西高鈴	本岡山橋木	浩真将和桂	史司士彦治	宮崎	志齋塘高増	々藤内井沢	目将洋	徹涼彦平樹
			成年女子	山梨	加飯山	賀田部	千有佳	保香苗	山口	近和町	藤田	優麻純	子未香	広島	浅藤岡	海田村	静康智	香恵美
			少年男子	神奈川	高竹郡後倉	藤内司藤橋	直信拳隆太	寿康佑郎功	東京	藤星長五遠	澤倉味藤	征友江	憲光樹貴翼	埼玉	勝松小菊大	野原林地竹	智悠真一	大悠輔登輝
			少年女子	愛知	海古藤	島屋原	亜梨恵	沙梓美	熊本	吉梅	村木	静真	織美	広島	高千中	野葉山	美英あ	咲子み

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (19)

回				場 所		1 位				2 位				3 位			
12 第67回	平成24年 10月6日(土)～8日(月)	岐阜県大垣市 総合体育館	成年男子	宮崎	志齋垣大高	々藤田鋸井	徹涼兵新平	千葉	川西小須加	端岡野藤藤	和卓紘博	龍志志司剛	東京	山六春鈴高	本郷山木橋	浩雄友桂和	史平紀治彦
			成年女子	神奈川	渡平田知	邊井本	樹希愛	兵庫	垣山萩	田本原	恵美久美子	利樹子	山梨	山佐山	崎野部	珠賀世佳	美子苗
			少年男子	千葉	青鎌ベイル石	木田カール	嵩一アロ	奈良	泉仲具大西	谷埜堅岩尾	僚逸一郁	児平弘弥徹	神奈川	西高小河後	村梨原端藤	康優拳祥隆	佑也哉也郎
			少年女子	熊本	飯土梅	塚井木	貴雅真	東京	金小朝比奈	子向沙	洋桃沙	花江羅	長野	武津出	居金口	沙クリスタ	知恵タ
13 第68回	平成25年 10月5日(土)～7日(月)	東京都足立区 東京武道館	成年男子	千葉	石西下穴岩	川岡和井尾	裕和翔亮敬	宮崎	宮齋西垣西	田藤田田	雄泰恭健	基涼悟兵太	東京	山大吉高百	本束田橋瀬	浩匡優和	史彦也彦優
			成年女子	千葉	角今渡	田井邊	夏優美	静岡	金村土	田上屋	結の文	花か香	東京	五味新白	井石	奈千のど	津鶴か
			少年男子	神奈川	関込尾春根	野山方日津	晴龍寿良信	千葉	手片前村ウル	島桐田田	章宗大ア	蓮男哉祐ン	東京	羽磯江田小	鳥田畑崎川	弘範丈健雄	伸仁夫祐勢
			少年女子	東京	中森朝比奈	村田奈	くる智沙	埼玉	川安富	辺田	彩沙若	香好春	長野	武津出	居金口	沙クリスタ	知恵タ
14 第69回	平成26年 10月19日(日)～21日(火)	長崎県諫早市 諫早市小野体育館	成年男子	東京	木田西高上	戸村山橋川	慎和大和	長崎	志永永藤池	々瀬瀬原田	貴浩賢	徹諒規司生	宮崎	堀前垣西土	野田瀉屋	慎将恭健	介吾平太潤
			成年女子	千葉	角今村	田井瀬	夏優晴	福岡	西濱畑	杏砂村	香亜	菜澄希	長崎	近松町	藤延純	祐純	薫里香
			少年男子	愛知	永古天川並	山賀野田木	竜颯拓修泰	東京	藤大佐飯山	坂吉藤田	泰健伊	恒賢竜郎織	奈良	柵牧正古並	木野木田里	達一聖伸	博郎悟悟樹
			少年女子	大阪	古米齊	川澤藤	榛夏芽	奈良	田新児	中添島	芽左有	生季紀	鹿児島	前牧青	田田柳	千朱麗	島加美

国民体育大会柔道競技成績一覽表 (20)

回			場 所		1 位				2 位				3 位						
15 第 70 回	平成 27 年	10 月 3 日 (土) ~ 5 日 (月)	和歌山県和歌山市 武道・体育センター和歌山ビッグウエーブ	成年男子	埼玉	宮鈴春小渡	本木山林辺	拓友大智	実誠紀輔斗	和歌山	川六中高土	端郷条井井	雄文洋健	龍平弥平史	福岡	柴吉吉江青	田竹永藤山	悠祐慎大正次	輔貴也暁郎
				成年女子	岩手	薬渡菅	師邊原	桃悠歩	子季巴	埼玉	十平濱	田井田	美尚	里希里	和歌山	小高山	松橋部	ル佳	柔イ苗
				少年男子	東京	上大藤飯山	野吉原田田	凌崇健伊	典賢郎郎織	千葉	森伊篠山和	下藤崎下田	北拓忠魁樹希	斗海史輝也	福岡	小長田浜西	西倉中野田	誠力英大將	志斗朗生樹
				少年女子	愛知	黒鍋鈴	木倉木	七那伊	美美織	鹿児島	前幸青	野田柳	奈麗	彩々美	埼玉	富工富	沢藤田	佳七若	奈海春
16 第 71 回	平成 28 年	10 月 8 日 (土) ~ 10 日 (月)	久慈市民体育館 岩手県久慈市	成年男子	東京	木田西上小	戸村山川川	慎和大大雄	二也希樹勢	埼玉	宮鈴春小渡	本木山林辺	拓友大智	実誠紀輔斗	千葉	青下地下加	木山崎田藤	徳亮翔博	大大祐平剛
				成年女子	茨城	内能藤	尾智原	真亜恵	子美美	愛媛	浅宇井	見高上	八菜愛	奈絵美	千葉	角ヌン井	田イ坂	夏希	実蓮望
				少年男子	東京	武塚藤飯磯	岡本原田村	崇健亮	毅綾郎郎太	愛知	古渡森岩東	賀邊部倉部	玄神篤優直	暉威知輝希	埼玉	鈴池長今葩	木田濱入島	晃直快晃	多輝飛也剛
				少年女子	愛知	武和糸	田田	亮梨晴	子子乃	埼玉	富大石	沢谷塚	佳麻早	奈稀稀	福岡	寺新児	田森玉	宇多ひか	菜涼る
17 第 72 回	平成 29 年	10 月 7 日 (土) ~ 9 日 (月)	愛媛県武道館 愛媛県松山市	成年男子	東京	米橋釘上小	村口丸川川	克祐太太雄	麻葵一樹勢	広島	一末平飯香	面木田川	貴健大	護将純伍吾	千葉	石下細須加	川山谷藤藤	勇徳京紘博	太太亮司剛
				女子	愛媛	児宇中立井	玉高矢川上	風菜遥愛	香絵香桃美	神奈川	三栗渡朝山	浦田邊飛口	百ひ聖七凌	香の子海歌	愛知	和石山和鈴	田川内田木	君も梨伊	華慈も子織
				少年男子	東京	武塚織道斉	岡本茂下藤	友多新	毅綾郎郎大立	埼玉	川西小梅岩	上寺瀬野田	武哲竜雅歩	士平司崇夢	千葉	市岩板畠大	川下東山淵	龍玄虎竜泰志	介太輔弥郎

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (21)

回		場 所		1 位				2 位				3 位							
18 第 73 回	平成 30 年 10 月 6 日 (土) ゝ 8 日 (月)	福井県立武道館 福井県福井市	成年男子	千 葉	石六細下加	川郷谷和藤	勇雄京翔博	太平亮平剛	大 阪	長坂大奥山	谷野辻村本	川裕康達考	一 次 裕 康達考	八朗太郎一	東 京	杉磯釘佐熊	本田丸藤代	大範太和佑	虎仁一哉輔
			女 子	福 岡	藤坪西多梅	本根尾田津	彩々果純志	月子連菜悠	神奈川	渡栗山朝山	邊田飛口	愛ひまわり	子のり実歌	兵 庫	北金畑桑荒	岡田形木	知曉萌穂乃	央秀菜花佳	
			少年男子	東 京	樋川金藤斉	口田野永藤	誠武晃龍太	朗史大郎立	千 葉	秋平板皆小	山野東川宮	竜龍虎之大	大也輔記倭	兵 庫	顕横岡長寺	徳山田川本	大大一功静	晴地真斉矢	
19 第 74 回	令和 元 年 10 月 5 日 (土) ゝ 7 日 (月)	茨城県龍ヶ崎市 たつのこアリーナ	成年男子	東 京	青岩増佐小	木淵山藤川	侑香和雄	大生補哉勢	千 葉	清六細下加	水郷谷和藤	夏雄京翔博	輝平亮平剛	愛 知	太竹古藤村	田中居川上	佳英頌和	希士悟紀拓	
			女 子	福 岡	坪立山丸児	根川口山玉	和莉葵みひ	海奈梨のる	静 岡	山谷杉山米	口川山本川	美月明	優歩流杏穂	山 梨	藤淵小平高	城田齊野橋	萌穂友瑠	心生美萌璃	
			少年男子	東 京	中島道グリーン小	村本下嶋	太真新カニ	樹司大斗成	千 葉	濱市北金乗	田川條澤田	大晃嘉聡真	樹郎人瑠雄	福 岡	中田竹森服	島中市部	瑞裕大健大	貴大祐心喜	
20 第 75 回	令和 2 年 (中止)	鹿児島県鹿児島市	成年男子																
			女 子																
			少年男子																

国民体育大会柔道競技成績一覧表 (22)

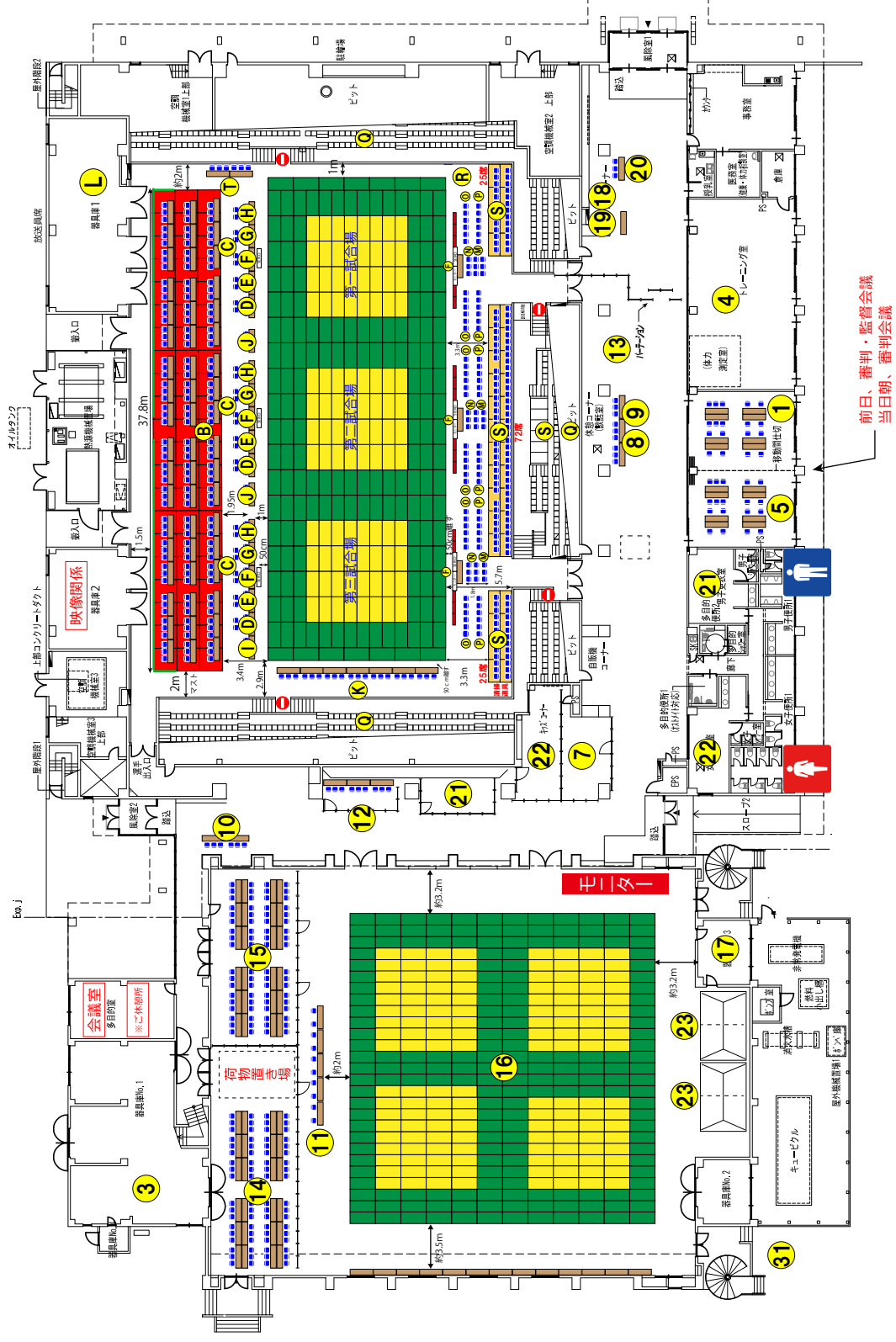
回		場 所		1 位	2 位	3 位
21 第 76 回	令和 3 年 (中止)	三重県津市	成年男子			
			女 子			
			少年男子			
22 第 77 回	令和 4 年 10 月 8 日 (土) ~ 10 日 (月)	ユウケイ武道館 栃木県宇都宮市	成年男子	栃 木 山 齋 長 熊 北 本 五 島 代 野 澤 啓 佑 裕 竜 航 啓 佑 裕 彦 介 太 輔 一	宮 崎 杉 立 笹 川 尾 本 川 谷 田 原 大 修 琢 虎 新 健 平 仁	大 阪 樋 小 深 奥 松 口 林 山 野 井 裕 礼 将 拓 海 大 弥 剛 未 斗
			女 子	東 京 宮 五 德 近 宇 木 十 嵐 田 松 野 果 日 和 麻 友 乃 菜 華 耶 子	長 野 横 坂 白 武 田 上 金 居 ひ り 綾 未 フスレ か り 桜 知	滋 賀 足 足 篠 本 杉 立 達 原 田 村 美 実 三 万 寿 翔 佳 奈 結 希
			少年男子	東 京 小 石 川 中 恵 野 塚 端 村 良 日 隼 倅 乾 武 向 多 明 渡 大	埼 玉 磯 杉 糸 新 坂 野 野 田 井 口 隆 太 瑛 和 道 郎 星 樹 大 稜	福 岡 小 竹 山 山 熊 園 市 田 城 谷 輝 裕 伊 航 諒 希 亮 織 雅 也
23 特 別 国 民 体 育 大 会	令和 5 年 10 月 14 日 (土) ~ 16 日 (月)	西原商会アリーナ 鹿児島県鹿児島市	成年男子	鹿 児 島 堅 内 吉 上 上 山 村 野 林 山 秀 弘 勇 裕 将 資 人 斗 馬	茨 城 白 花 田 石 戸 金 岡 中 川 高 宏 晴 二 竜 之 都 琉 朗 多 介	佐 賀 近 田 佐 松 小 藤 中 藤 雪 畑 隼 龍 正 直 大 斗 雅 大 斗 樹
			女 子	滋 賀 足 瀧 木 前 杉 立 川 村 田 美 美 穂 穗 美 寿 翔 萌 花 凜 希	福 岡 城 西 石 大 梅 戸 尾 井 多 津 珊 果 和 志 醐 連 陽 心 悠	東 京 平 香 蚊 森 宇 峯 川 口 近 野 夏 瑞 雪 友 紀 鈴 希 乃 颯 子
			少年男子	東 京 佐 荒 竹 海 島 藤 川 吉 堀 山 星 琉 瑞 翔 次 正 樹 伍 凱	島 根 田 野 山 井 森 窪 崎 岡 野 崎 剛 廉 大 幹 佑 共 雅 悟 太 大	神 奈 川 久 野 坪 竹 手 能 中 根 内 塚 桐 海 武 春 太 馬 心 志 檜 郎

国民スポーツ大会柔道競技成績一覧表（23）

回				場 所		1 位				2 位				3 位				
24 第 78 回	令和 6 年 10 月 12 日 (土) ～ 14 日 (月)	佐賀県佐賀市 SAGAサンライズパークSAGAアリーナ	成年男子	佐賀	近田 小ウ 松	藤中 畑フ 雪	隼龍 大ア 直	人雅 樹ン 斗	茨城	白西 田石 戸	金願 中川 高	宏寺 英竜 之	都平 郎多 介	東京	井田 小香 影	上中 原川 浦	拓裕 拳大	菜大 哉吾 心
			女子	東京	倉柴 小岩 長	田田 松田 谷川	夏理 愛菜 瑞	苗帆 南子 紀	滋賀	大足 木林 本	井達 村田	彩実 穂桃 万	蓮佳 花結	福岡	大西 本大 梅	塚尾 田多 和津	翔果 里志	稀連 來心 悠
			少年男子	神奈川	大野 ナコ ス竹 井	柿中 ティ ン上	遼海 王朱 土大	馬心 檜智	埼玉	石村 北平 堀	堂山 村野	将悠 斗匠 悠	輝希 麗啓 隼	福岡	平吉 秋竹 森	松岡 吉下 元	良航 智壮	侍磨 輔哉 琉
25 第 79 回	令和 7 年 10 月 5 日 (日) ～ 7 日 (火)	滋賀県長浜市 湖北THGツインアリーナ	成年男子															
			女子															
			少年男子															

アリーナB:38mx38m

アリーナA:41.9mx30m



No	諸室名称
A	試合場
B	来賓・競技会役員席
C	競技役員席
D	記録係
E	審判委員席
F	ケアシステム係
G	記録係
H	決まり技・時計係
I	放送席
J	教團席
K	船通員・船務員・競技会関係者席
L	記録本部・審判室
M	選手係・会務係
N	次試合審判員席
O	選手席
P	次試合選手席
Q	一般観覧席
R	福祉席
S	チーム応援席
T	システム管理席

No	諸室名称
1	全柔連控室
2	受付（来賓・競技会役員・報道・視察）
3	競技会係員・補助員控室
4	長浜市実行委員会本部
5	大会役員・来賓控室
6	競技補助員・ボランティア控所
7	救護室
8	井当引控所
9	無料ドリンクコーナー（選手）
10	受付（競技役員）
11	受付（選手・監督）
12	報道員・視察員控室
13	インタビュコーナー
14	審判員・競技会役員控室
15	競技役員控室
16	選手・監督控所（アップ場）
17	コンディショニングルーム
18	トナメントボード
19	記録速報所
20	プログラム販売所
21	選手更衣室（男子）
22	選手更衣室（女子）
23	計量所
24	休憩所
25	売店
26	総会案内所
27	輸送交通・環境美化本部
28	ごみ集積所
29	駐車場係員控所
30	喫煙所
31	収設トイレ



挑戦者たちは越えようとする。
記録を。ライバルを。自分自身を。
過去の常識も。世界の価値観さえも。
挑戦者たちこそあたらしい未来への原動力だ。
これまでも、そしてこれからも、
わたしたちは挑戦する人たちを応援します。
スポーツの持つ様々な可能性で、
望む未来へたどり着くために。



JSPO

Japan Sport Association

スポーツと、望む未来へ。

わたしたちは、JAPAN  GAMES を応援しています。



大塚製薬



三井住友海上

MS&AD INSURANCE GROUP

セレスポ

時事通信

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こります。



NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりょくこういとうそうだんまどぐち
スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りようかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



『スポハラ』根絶に向けた取組み



グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

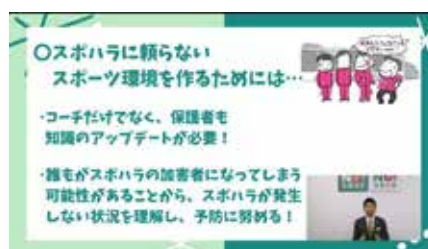


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

＜スポーツ現場におけるハラスメント防止動画＞



＜「スポハラ」に関する情報発信動画＞



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

＜令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）＞



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

＜過去開催した研修会等の動画公開＞



＜ポスター・ロゴ等広報ツール＞



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント（暴力、暴言、ハラスメントなど）に、
みんなが『NO！』と言う社会を目指して

『スポハラ（スポーツ・ハラスメント）』とは？

「スポハラ（スポーツ・ハラスメント）」とは、スポーツの現場において、「暴力」、「暴言」、
「ハラスメント」、「差別」など“安全・安心にスポーツを楽しむことを害する行為”のことです。

指導者と指導を受ける者との関係のみならず、スポーツの現場における関係者の誰によっても、
また誰に対してであっても、スポハラは起こりえます。



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



JSPPO

Japan Sport Association

NO! スポハラ

スポーツ・ハラスメント

(暴力・暴言・ハラスメントなど)に、

みんなが『NO!』と言う社会を目指して



ぼうりよくこういとうそうだんまどぐち スポーツにおける暴力行為等相談窓口

相談員



りょうかのう
どなたでもご利用可能!

きがる そうだん
お気軽にご相談ください

スポーツにおける暴力行為等根絶宣言・
スポーツ・インテグリティ確保に関する協力覚書»



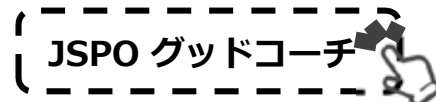
JSPPO事業についてはこちら»»»JSPPO事業概要パンフレット「スポーツと、望む未来へ。」



『スポハラ』根絶に向けた取り組み



グッドコーチとして適切に対応するための動画・ワークブックの公開

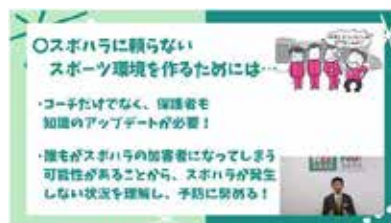


スポーツ現場におけるハラスメント防止動画・情報発信動画の公開

<スポーツ現場におけるハラスメント防止動画>



<「スポハラ」に関する情報発信動画>



ハラスメント防止・啓発セミナーの実施

<令和6（2024）年度の様子（計4会場で実施）>



「NO！スポハラ」活動に関する各種広報資料・動画の公開

<過去開催した研修会等の動画公開>



<ポスター・ロゴ等広報ツール>



アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組めます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

公益財団法人 日本オリンピック委員会 公益財団法人 日本スポーツ協会 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 一般社団法人 大学スポーツ協会
公益財団法人 全国高等学校体育連盟 公益財団法人 日本中学校体育連盟 独立行政法人 日本スポーツ振興センター



勝利を超える価値がある

私たちは信じる。

正々堂々と競いあう潔さを。

相手をリスペクトすることで生まれる友情や感動を。

まっすぐ挑戦しつづける、そこに、

自分や、仲間や、社会さえ変える力があることを。

さあ、すべては、私たちの中にある

フェアネスの心からはじまる。

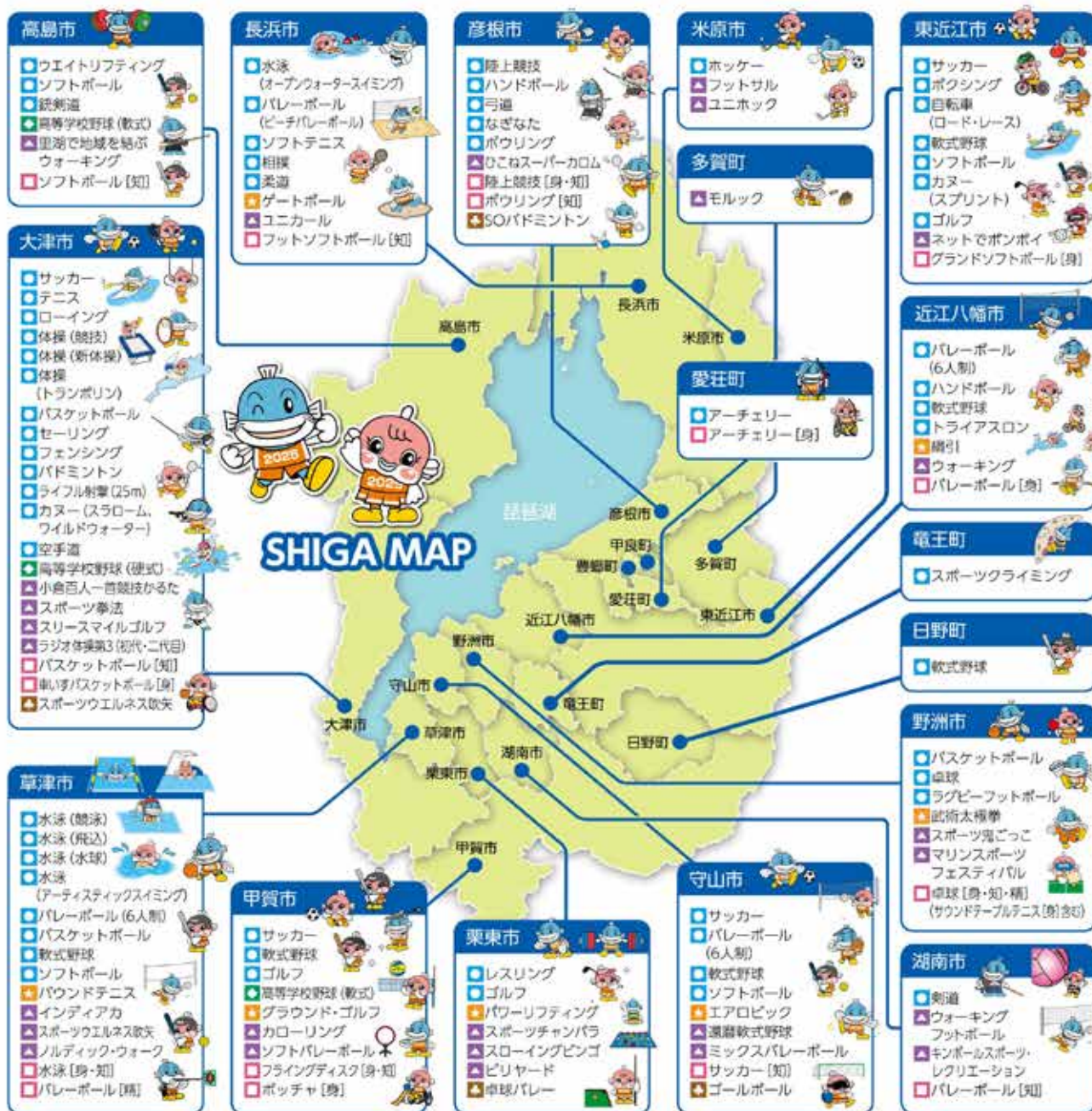
スポーツのフェアネスが、社会のフェアネスを支えるために。



公益財団法人 日本アンチ・ドーピング機構

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ 競技会場地マップ

2025年8月現在



国民スポーツ大会

- 正式競技(37競技)
- 特別競技(1競技)
- 公開競技(7競技)
- デモンストレーションスポーツ(26競技)

全国障害者スポーツ大会

- 正式競技(14競技)
- オープン競技(4競技)

[身]=身体障害者 [知]=知的障害者 [精]=精神障害者

※国スポ競技会の詳細については各競技会場市町にお問合せください。

※所在地と運営準備市町が異なる場合があります。

県外開催競技

京都府向日市

- 自転車(トラック・レース)

大阪府豊能郡能勢町

- ライフル射撃(50m、10m、BR・BP)

兵庫県三木市

- 馬術

びわこ国体・びわこ大会から44年ぶりの開催!

国スポ実施期間 令和7年 9月28日(日)~10月8日(水) [11日間開催]

国スポ前期実施競技 令和7年9月6日(土)~9月15日(月)、令和7年9月21日(日)~9月25日(木)

障スポ実施期間 令和7年10月25日(土)~10月27日(月) [3日間開催]

大会PR

動画を公開!

さらなる高みを目指して、日々努力するアスリートの姿を皆様と共有する競技会と合わせてご覧ください。



大会公式SNS・HPはコチラから!

滋賀2025

検索

2024年から国民体育大会(国体)は、国民スポーツ大会(国スポ)に名称変更されました。



●用紙: 国産木材資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
●インキ: 植物性インキを使用

湖国の感動 未来へつなぐ



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ

第79回国民スポーツ大会・第24回全国障害者スポーツ大会

2025



国スポ・障スポ滋賀2025 大会HP

<https://shiga-sports2025.jp/>



わたSHIGA輝く国スポ・障スポ2025 長浜市公式サイト

<https://nagahama-kokusupo2025.jp/>



長浜市公式



Instagram

国スポチャンネル

<https://japangamestv.japan-sports.or.jp/>



【競技記録・速報】インターネット・携帯サイト

開設期間 令和7年9月1日(月)～12月26日(金)

PC・スマホ

<https://kirokukensaku.net/5NS25/index.html>



フィーチャーフォン(ガラケー)

<http://kirokukensaku.net/5NS25/mob/index.html>



国スポの観覧・観戦に関するお問い合わせ

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ実行委員会事務局

コールセンター TEL:0120-550-882

第79回国民スポーツ大会柔道競技会

わたSHIGA輝く国スポ・障スポ長浜市実行委員会事務局

TEL:0749-65-6303

